科学研究費助成事業 研究成果報告書

令和 6 年 6 月 1 1 日現在

機関番号: 32607

研究種目: 基盤研究(C)(一般)

研究期間: 2019~2023

課題番号: 19K11372

研究課題名(和文)血液透析患者に対する身体機能管理システムの開発と運用:多施設研究による検証

研究課題名(英文) Development and implementation of regular management of physical activity and physical function in hemodialysis patients

研究代表者

松永 篤彦 (Matsunaga, Atsuhiko)

北里大学・医療衛生学部・教授

研究者番号:00286387

交付決定額(研究期間全体):(直接経費) 3,200,000円

研究成果の概要(和文):慢性腎臓病(CKD)の管理には、定期的な身体機能評価に基づくシステム導入が必要である。本研究は、全国規模の身体機能管理システムの展開を目指し、簡便で身体機能を的確に捉えるための評価指標の開発、ならびに身体機能管理システム導入後の効果を検証した。その結果、身体機能、身体活動量、フレイル、日常生活活動、精神心理症状、体組成(栄養)に関する指標の有用性が確認され、その成果として16編の研究論文(原著)が掲載された。また、システム導入後に適切に管理された患者群とその他の患者群の生命予後を比較検討したところ、システム導入の効果が検証され、その成果として2編の研究論文(原著)が掲載された。

研究成果の学術的意義や社会的意義 欧米の腎臓疾患ガイドラインでは定期的な身体機能評価が推奨されているが、我が国では透析患者に対する定期 的な身体機能評価や疾病管理を実施している施設は非常に少ない。その理由として、透析クリニックに理学療法 士が常勤していないことが挙げられる。このため、簡便で多職種が実施可能な評価指標の開発が必要とされてい る。2022年4月から、透析治療時間内の運動指導に対して診療報酬が加算されたが、具体的な指導方法は示され ていないのが現状である。本研究の成果は、慢性腎疾患患者の身体機能評価に基づく管理システムの開発とその 運用効果を明らかにすることから、腎臓リハビリテーションの発展に大きく寄与するものと考えられる。

研究成果の概要(英文): The management of chronic kidney disease (CKD) requires the implementation of a system based on the periodic assessment of physical function. This study aimed to develop a nationwide physical function management system, create a simple and accurate assessment index to measure physical function, and verify the effectiveness of the system after its implementation. As a result, the usefulness of the indicators for physical function, physical activity, frailty, activities of daily living, psychiatric symptoms, and body composition (nutrition) was confirmed, and 16 research papers (original articles) were published. Additionally, the effectiveness of the system was verified by comparing the outcomes (all-cause mortality, cardiovascular hospitalization) of a group of patients who were properly managed after the introduction of the system with those of other groups of patients, resulting in the publication of 2 research papers (original articles).

研究分野: リハビリテーション

キーワード: 慢性腎疾患 身体機能 身体活動量 身体パフォーマンス 運動療法 疾病管理 日常生活活動 精神 心理

科研費による研究は、研究者の自覚と責任において実施するものです。そのため、研究の実施や研究成果の公表等に ついては、国の要請等に基づくものではなく、その研究成果に関する見解や責任は、研究者個人に帰属します。

1. 研究開始当初の背景

世界的に見ても、慢性腎臓病 (CKD) 患者のリハビリテーション (主に運動療法) に関する具体的なガイドラインはまだ見当たらないが、2005 年に発行された K/DOQI Clinical Practice Guidelines が基となり、定期的に実施すべきことが明記されている。特に、身体機能評価については 6 ヵ月毎に実施すべきであり、この評価は単に身体機能レベルの把握ではなく、疾病管理の一環として実施すべきことが示されている。その後、2016 年に欧州腎臓学会および透析・腎移植学会 (ERA-EDTA) によって発行されたガイドラインでは、KDIGO (2012) のガイドラインが補完され、対象を CKD stage 3b よりも重症度が高い患者、さらには 65 歳以上の高齢者に絞って検討がなされている。

特に、我が国において血液透析治療が導入された末期腎不全患者の高齢化が進んでいる状況を踏まえると、身体機能評価とその評価結果に基づいた効果的な指導方法の確立が急務であり、高いエビデンスレベルを有し、広く汎用可能な運用方法を提示する必要あった。

2. 研究の目的

身体機能管理システムを全国規模で展開するためには、より簡便で対象患者の身体機能を的確に把握できる評価指標の開発が欠かせない。過去において申請者らは、身体機能管理システムの開発に向けて評価指標の選定を実施してきたが、研究対象である血液透析患者の予後(生命予後、再入院など)との関連は不十分であり、多施設による検証には至っていない。また、本管理システムを導入した後の効果検証は未だなされていない。そこで、本研究は、身体機能管理システムにおける評価指標の開発とその検証、ならびに身体機能管理システム導入後の運用の効果を検証することを目的とした。

3. 研究の方法

3-1. 身体機能管理システムにおける評価指標の開発と検証

本管理システムにおける評価指標について、以下の 4 つの領域からその有用性を検証した。 特に、使用した指標と既存の研究でその有用性が認められている指標との関連性、さらには生命 予後(全死亡、入院率)との関連を検討した。

- (1) 身体機能・身体パフォーマンス・身体活動量:成果研究1~8
- (2) フレイル (frailty): 成果研究 9、10
- (3) 日常生活活動 (ADL) · 精神倫理: 成果研究 11~14
- (4) 体組成·栄養:成果研究 15、16
- 3-2. 身体機能管理システム運用の効果検証

本身体機能管理システムを運用したうえで、身体活動量ならびに身体パフォーマンスの指標を用いて1年間の観察期間を設けた。そして、それぞれの指標においてその機能が低下した群(すなわち本管理システムの運用が不十分、あるいは対象者の参加頻度が不十分と判断された群)と、機能が維持・向上されていた群(本管理システムの運用が適切に実施されていたと判断された群)の2群に分けて生命予後(全死亡、心血管イベント、入院)について比較検討した(成果研究17、18)。

なお、本研究は 2019 年に申請したが、翌年の 2020 年 2 月から、新型コロナウイルス感染症 (COVID-19) 拡大の影響によって、外来通院する血液透析患者の身体機能測定が約 2 年間滞った時期があったことから、前向きコホートを原則としつつも、2019 年以前のデータも含めて十分な対象者数を確保し、検証することにした。そのため、後述の研究成果(成果研究論文)における研究デザインは過去起点コホートとして提示した。

4. 研究成果

4-1. 身体機能管理システムにおける評価指標の開発と検証

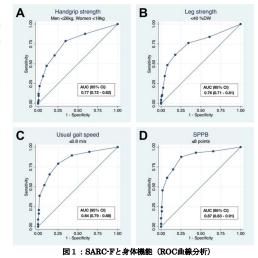
(1) 身体機能・身体パフォーマンス・身体活動量

{成果研究 1}

SARC-F (Strength、Assistance in walking、Rise from a chair、Climb stairs、Falls) は身体機能を迅速に評価し、サルコペニアのスクリーニングを行う簡便な質問票である。本研究は、2 つの透析施設で血液透析を受ける 281 例を対象に SARC-F が血液透析患者の身体機能低下および身体的制限のリスクを同定するのに有用であるかどうかを明らかにした。その結果、SARC-F 質問票は、血液透析患者の身体機能低下のスクリーニングおよび身体的制限のリスクの同定に有用であり、臨床で迅速に実施することができると考えられた(② 1)。

{成果研究 2}

本研究は、血液透析を受けている外来患者 542 例を対象に筋肉量の代用指標である修正クレアチニン指数 (mCI) が、筋機能や他の交絡因子とは独立し



て死亡率や心血管 (CV) 入院を予測できるかどうかを検討した。その結果、mCI は臨床転帰の良好な予測因子であり、握力や歩行速度などの筋機能と同等であった。mCI は血液透析患者におけるサルコペニアの診断および予後予測に有用な指標と考えられた。

{成果研究 3}

本研究は、維持血液透析を受けている患者 179 例を対象に血液透析患者におけるサルコペニア (Asian Working Group for Sarcopenia [AWGS2019]で定義) のスクリーニングツールとしての SARC-F 質問票の信頼性と妥当性を検討した。その結果、SARC-F 単独では血液透析患者におけるサルコペニアのスクリーニングツールとしては不十分であり、SARC-F はサルコペニアを診断するための第一段階のスクリーニングツールとしてではなく、客観的評価指標と組み合わせて使用すべきである。

{成果研究 4}

本研究は、3 つの透析施設から登録された 356 例の臨床的に安定した末期腎不全 (ESRD) 外来 患者を対象にサルコペニアのクレアチニン由来の指標の識別能力を評価した。その結果、修正ク

レアチニン指数は、SARC-F および SARC-CalF スコアと同等または優れたサルコペニアの識別性を示した。しかし、ふくらはぎ周囲径のサルコペニア識別能は非常に高く、経時的な筋肉量や機能の低下を検出するためにさらなる研究が必要と考えられた。

{成果研究 5}

本研究は、2つの施設に通院している 616 例の血液透析 (HD) 患者を対象にダイナペニアと心血管 (CV) 入院および全死亡との関連を検討した。その結果、ダイナペニア (上肢および下肢の筋力低下) は、HD 患者における全死亡および CV 入院のリスク上昇と関連していた。手指筋力 (HGS) と膝伸展筋力 (QIS)の両方を用いたダイナペニアのスクリーニングは、HD 患者の予後の層別化に有用であると考えられた (\boxtimes 2)。

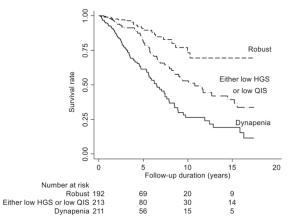


図2:ダイナペニアと生命予後(全死亡)との関連

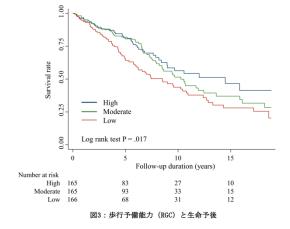
{成果研究 6}

本研究は、日本で血液透析を受けている 328 例の外来患者を対象に骨サルコペニアの有病率、全死亡および骨折との関連を調査した。その結果、骨粗鬆症またはサルコペニアのみの患者および骨サルコペニアの患者は、健常群よりも全死亡リスクが高かった。骨サルコペニア患者の骨折

リスクについても同様の結果が観察された。血 液透析患者は骨サルコペニアの有病率が高く、 予後不良と関連していた。

{成果研究 7}

本研究は、496 例の血液透析(HD)患者を対象に歩行予備能(RGC)と全死因死亡率との関連を調査した。その結果、RGC が中等度および高値の患者は、低値群よりも死亡リスクが低かった。さらに、通常歩行(UGS)<1.0m/s の集団に限定しても、RGC 高値群は RGC 低値群よりも死亡リスクが低かった。RGC の低値は HD 患者における全死亡リスクの上昇と独立して関連していた。一方、RGC の高値は通常歩行速度(UGS)が遅くても生命予後に有益であることが示された(図 3)。



{成果研究 8}

本研究は、512 例の血液透析(HD)の HD 日と非 HD 日における身体活動量(PA)のレベルと心血管(CV)入院および死亡率との関連を検討した。その結果、HD 日および非 HD における PA が高いことは、それぞれ死亡リスクの低下と関連していた。さらに、「HD/非 HD ともに活動的 (MM)」、「HD で活動的/非 HD で非活動的 (ML)」、「HD で非活動的/非 HD で活動的 (LM)」、

「HD/非 HD ともに非活動的 (LL)」に分類したところ、ML 群、LM 群、LL 群は MM 群よりも死亡 リスクが高かった。PA と CV 入院 および死亡率との関連も同様であった。HD 日および非 HD 日の PA 値が高いほど、CV による入院および死亡のリスクは低い。しかし、HD 日または非 HD 日のみ PA 値

Physical activity					Unadjusted HR ^a	Adjusted HR ^a
More active on HD days/ More active on non-HD days	Unadj				reference	reference
More active on HD days/ Less active on non-HD days	-	-0-			2.02 (1.85-2.21) ^c	1.20 (1.13-1.28) ^c
Less active on HD days/ More active on non-HD days					3.00 (2.37-3.78) ^c	1.82 (1.53-2.17)
Less active on HD days/ Less active on non-HD days		-	_	0	3.61 (3.04-4.30) °	1.83 (1.65-2.02)
0.0	1.0	2.0	3.0	4.0	5.0	
		HR (9	5% CI)			

図4:歩数(HD日/非HD日)と臨床転帰との関連

(2) フレイル (frailty)

{成果研究 9}

本研究は、血液透析(HD)患者を対象に、6つのフレイル(虚弱)尺度と臨床イベントの関連を検討した。虚弱は Fried Frailty Phenotype、Study of Osteoporotic Fractures(SOF) Index、Short Physical Performance Battery(SPPB)、Frail Screening Index、FRAIL スケール、Clinical Frailty Scale で定義した。アウトカムは全死因入院、骨折、および全死因死亡の複合臨床イベントとした。その結果、客観的な虚弱度評価(SPPB)と医療スタッフの印象に基づく虚弱度(Clinical Frailty Scale)は、HD 患者の予後予測因子として有用であり、アンケートベースの虚弱評価を使用する場合は慎重に検討すべきである(図 5)。

{成果研究 10}

本研究は、2つの施設において血液透析を受ける344例の高齢患者を対象にフレイルの複数ドメインの有病率、重複度、予後への影響を検討した。身体的フレイルは歩行速度の遅さと手の握力の低さで定義し、心理的および社会的フレイルは抑うつ症状と社会的虚影状態を質問票で評価し、転帰は全死亡、全死因入院、心血管入院とした。その結果、高齢患者(平均年齢72歳;男性61%)のうち、15.4%が3つの領域すべてに該当した。フレイルドメインが多いほど、全死亡、全死因入院、心血管入院のリスクが高かった(図6)。

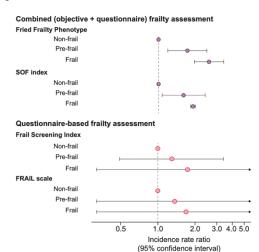


図5:6つのフレイル尺度と臨床イベントとの関連

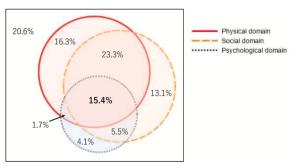


図6:身体的、社会的、誠意心的フレイルの有症率(合併率)

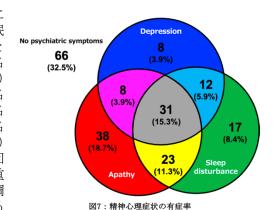
(3) 日常生活活動 (ADL)·精神倫理

{成果研究 11}

本研究は、自立歩行が可能な 300 例の血液透析患者を対象に、下肢の移動作業に関連する困難度 (ADL 困難度) と全死因死亡率との関連を検討した。その結果、臨床的特徴の影響を調整した後、ADL 低値群における全死因死亡のハザード比は、ADL 高値群と比較して 2.70 (95%信頼区間 1.57-4.64) であった。血液透析を受けている外来患者において、移動作業の困難さは全死因死亡率と独立して関連していた。

{成果研究 12}

本研究は、血液透析を受けている 203 例を対象に重複する精神心理症状 (抑うつ症状、無気力、睡眠障害)の有病率と数を調査し、精神症状と ADL との関係を検討した。その結果、全体として、59 名 (29.1%) が抑うつ症状を示し、100 名 (49.3%) が無気力、83 名 (40.9%) が睡眠障害、31 名 (15.3%) が 3 つの精神症心理症状を重複、43 名 (21.2%) が 2 つの精神心理症状を重複、63 名 (31.0%) が 1 つの精神症状のみ、66 名 (32.5%) が精神症状なしであった。多重ロジスティック回帰分析の結果、精神心理症状が 2 つまたは 3 つ重複していることは、患者特性および歩行速度で調整した後でも、ADL 低下と独立して関連していることが明らかになった(図 7)。



{成果研究 13}

本研究は、血液透析を受けている 157 例の患者を対象に、身体機能と抑うつ症状が日常的な身体活動と独立して、あるいは相互作用的に関連しているかどうかを検討した。その結果、身体機能は身体活動と強く関連する独立した因子であったが、血液透析患者では抑うつ症状と身体活動との独立した関係は観察されなかった。一方、自立歩行が可能な血液透析患者では、身体機能と抑うつ症状が日常的な身体活動と相互的に関連することが示された。

{成果研究 14}

本研究は、360 例の血液透析患者を対象に身体的フレイル(虚弱)と睡眠障害の関連を検討した。 睡眠障害は Athens Insomnia Scale (AIS) を用いて同定した。身体的虚弱は Fried Frailty Phenotype を用いて定義した。その結果、臨床的特徴で調整した後、AIS スコアが 1 点上がる ごとに身体的虚弱のオッズが高くなったことから、睡眠障害は、血液透析患者における身体的虚弱と独立して関連していると考えられた。

(4) 体組成・栄養

{成果研究 15}

本研究は、349 例の血液透析患者を対象に除脂肪体重の代用指標である修正クレアチニン指数の変化の予後的意義を検討した。患者は修正クレアチニン指数/BMI の変化により、低下なし(≧0%)、低下あり(<0%)に分類された。その結果、低下群は低下なし群と比較して死亡率が高かった。これらの結果から、修正クレアチニン指数の軌跡は死亡率と独立して関連し、血液透析患者において BMI 軌跡に付加的な予後情報を提供すると考えられた。

{成果研究 16}

本研究は、維持血液透析を受けている患者 472 例を対象に修正クレアチニン指数 (mCI) と老年栄養リスク指数 (GNRI) の予後的意義を評価し比較した。その結果、中央値 3.6 年の追跡期間において、1 標準偏差低下あたりの mCI の低下と GNRI の低下はともに、全死亡リスクの上昇と関連していた。しかし、mCI の低下は一貫して入院リスクの上昇と関連していたのに対し、GNRI は

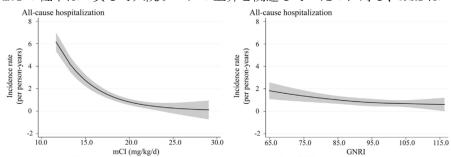
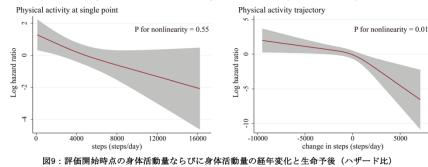


図8:修正クレアチニン指数 (mCI) および老年栄養リスク指数 (GNRI) と生命予後の関連

4-2. 身体機能管理システム運用の効果検証

{成果研究 17}

本研究は、295 例の外来維持血液透析患者を対象に開始時に測定された身体活動量とその経時的 軌跡が、同時に生命予後と関連するかどうかを検討した。予測因子として、指標日(開始時点) での身体活動量とその1年間の変化を測定し、転帰として全死亡と心血管イベントを評価した。 開始時点の身体活動量が高い群と低い群(1日4000歩を基準)、低下していない群と低下してい る群(予測平均勾配を基準)をそれぞれ2群ずつ作成した。その結果、1年間の身体活動量の低 下は、開始時の身体活動量に関わらず、全死亡および心血管イベントの高リスクと関連していた。



{成果研究 18}

本研究は、326 例の血液透析患者を対象に Short Physical Performance Battery (SPPB) スコア と全死亡、全入院、心血管イベント入院との関連を検討した。これらの患者は低 SPPB 群 (SPPB \leq 9) と高 SPPB 群 (SPPB>9) の 2 群に分けられた。その結果、低 SPPB スコアは、全死亡、全入 院、心血管イベント入院の高リスクと関連していた。さらに、1 年間の SPPB スコアの変化は健康転帰と関連していた。SPPB は HD 患者のリスク層別化のための貴重な指標であり、SPPB スコア が低下した患者における高い死亡率と入院率を抑制するためには、予防的治療が有効な管理戦略となる可能性がある (表 1)。

表1:SPPBの経年変化と生命予後(死亡率、入院率、心血管イベント入院)

		All-cause mortality		All-cause hospitalization	on	Cardiovasci hospitalizat	
		HR (95% CI)	p value	HR (95% CI)	p value	HR (95% CI)	p value
Change in SPPB (Per 1-point decrease	Unadjusted	1.06 (0.83–1.33)	0.637	1.15 (1.00–1.30)	0.055	1.18 (0.98–1.40)	0.081
over one year)	Adjusted*	1.20 (0.97–1.47)	0.091	1.20 (1.06–1.34)	0.005	1.23 (1.04–1.44)	0.019

^{*}Adjusted for age, sex, body mass index, and SPPB score at the baseline.

5 . 主な発表論文等

〔雑誌論文〕 計35件(うち査読付論文 34件/うち国際共著 0件/うちオープンアクセス 14件)

1. 書名名 「Workinschi Shun, Yanamoto Shohei, Suzuki Yuta, Imanura Keigo, Harada Manae, Kaniya Kentaro, Variananga Atsuhiko 2. 高文保置 Prevalence of osteosarcopenia and its association with mortality and fractures among patients 5. 発行年 2024年 5. 発行年 2024年 5. 発行年 2024年 6. 元初と最後の頁 1. 書名名 Journal of Bone and Wineral Metabolism 8. 一方ファクセス 7ープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 1. 書名名 Uthirds Juri, Suzuki Yuta, Imanura Keigo, Yoshikoshi Shun, Nakajima Takuya, Fukuzaki Narumi, Harada Wanae, Kamiya Kentaro, Matsuzaea Ryota, Matsusaga Atsuhiko 2. 高文保置 The Association of Short Physical Performance Battery With Mortality and Hospitalization in Patients Recovering Remotalisation 1. 番名名 Uthirds Juri, Suzuki Yuta, Imanura Keigo, Yoshikoshi Shun, Nakajima Takuya, Fukuzaki Narumi, Harada Wanae, Kamiya Kentaro, Matsuzaea Ryota, Matsusaga Atsuhiko 2. 高次保置 The Association of Short Physical Performance Battery With Mortality and Hospitalization in Patients Recovering Remotalisation 6. 最初と最後の頁 5. 発行年 2023年 7ープンアクセス 7ープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 1. 番名名 Worth Noohi Shun, Yanamoto Shohei, Suzuki Yuta, Imanura Keigo, Karada Manae, Yanabe Sachi, Matsusaga Visukie, Osada Shiwori, Tagaya Hirokuni, Matsusaga Atsuhiko 2. 高初と最後の頁 1. 番名名 Matsusaga Visuke, Osada Shiwori, Tagaya Hirokuni, Matsusaga Atsuhiko 3. 最紅名 Matsusaga Visuke, Osada Shiwori, Tagaya Hirokuni, Matsusaga Atsuhiko 3. 最近名 Matsusaga Visuke, Suzuki Yuta, Yanamoto Shohei, Imanura Keigo, Yoshikoshi Shun, Harada Manae, Arabe Sachi, Matsusaga Atsuhiko 1. 番名名 Matsusaga Visuke, Suzuki Yuta, Yanamoto Shohei, Imanura Keigo, Yoshikoshi Shun, Harada Manae, Arabe Sachi, Matsusaga Atsuhiko 2. 高初と最後の頁 1. 番名名 Matsusaga Visuke, Suzuki Yuta, Yanamoto Shohei, Imanura Keigo, Yoshikoshi Shun, Harada Manae, Arabe Sachi, Matsusaga Atsuhiko 2. 高初と最後の日本による中間の表現を表現を表現を表現を表現を表現を表現を表現を表現を表現を表現を表現を表現を表	【雑誌論文】 計35件(うち査読付論文 34件/うち国際共著 0件/うちオープンアクセス 14件)	
Yoshikoshi Shun, Yamanoto Shohei, Suzuki Yuta, Inamura Keigo, Harada Manae, Kaniya Kentaro, Watsunaga Atsuhiko 2. 音文搭器 Frevalence of osteosarcopenia and its association with nortality and fractures among patients 7. 発行年 2024年	1,著者名	4 . 巻
Matsuraga Atsuhiko 2. 前文神聖 Provalence of osteosarcopenia and its association with mortality and fractures among patients undergoing hemoticitysis 3. 縁銘名 Journal of Bone and Mineral Metabolism		
2 : 新文標語 Prevalence of osteosarcopenia and its association with nortality and fractures among patients Prevalence of osteosarcopenia and its association with nortality and fractures among patients 3 . 接話名 Journal of Bone and Mineral Metabolitien 6 . 最初と最後の頁 7 ープンアクセス 7 ープンアクセス 7 ープンアクセスへ 7 ープンアクセスへ 7 ープンアクセスではない、又はオープンアクセスが回躺 1 . 著名名 Usurial Juri, Suzuki Yuta, Immura Keigo, Yoshikoshi Shun, Nakajima Takuya, Fukuzaki Narumi, Parada Manae, Kaniya Kentaro, Matsuzakae Ryota, Matsuznaga Atsuhiko 1 . 義名名 1 . 表名名 1 . 表名 1 . 表名 1 . 表名名 1 . 表名 1		
Prevalence of osteosarcopenia and its association with mortality and fractures among patients undergoing hemodialysis 3 . 熱配名 Journal of Bone and Mineral Metabolism		
Providence of esteosarcopenia and its association with mortality and fractures among patients undergoing hemodical lysis 3 . 和記名 Journal of Bone and Wineral Wetabolism	2.論文標題	5 . 発行年
undergoing hemocial systs 3。 利益を 3. emisses 3. emisses 4. emisses 5. 無初と報後の頁 5. 最初と報後の頁 7. emisses 5. 最初と知るのの1(デジタルオブジェクト護別子) 10.1007/s00774-024-01503-9	Provalance of october companie and its association with mortality and fractures among nationts	
3、諸証名 Journal of Bone and Mineral Metabolism おープンアクセス 相範論文のDOI(デジタルオプジェクト識別子) 1、著名名 Uchida Juris, Suzuki Yuta, Imanura Keigo, Yoshikoshi Shun, Nakajima Takuya, Fukuzaki Naruni, Farada Wanae, Kamiya Kentaro, Matsuzawa Kyota, Matsunaga Atsuhiko 2、解文精理 The Association of Short Physical Performance Battery With Mortality and Hospitalization in Patients Receiving Henodialysis 3. 最近名 Journal of Renal Nutrition 和プンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 1、著名名 Yoshikoshi Shun, Yanaanoto Shohei, Suzuki Yuta, Imanura Keigo, Harada Manae, Yanabe Sachi, Matsunaga Yusuke, Osada Shisori, Tagaya Hirokuni, Matsunaga Yusuke, Suzuki Yuta, Yamanoto Shohei, Suzuki Yuta, Faminoto Shohei, Suzuki Yuta, Faminoto Shohei, Suzuki Yuta, Faminoto Shohei, Suzuki Yuta, Faminoto Shohei, Suzuki Yuta, Saciona, Faminoto Shohei, Suzuki Yuta, Faminoto Shohei, Suzuki Yuta, Faminoto Shohei, Suzuki Yuta, Yamanoto Shohei, Shori, Tagaya Hirokuni, Matsunaga Yusuke, Suzuki Yuta, Yamanoto Shohei, Imamura Keigo, Yoshikoshi Shun, Harada Manae, Yanabe Sachi, Matsuna Toshiki, Kaniya Kentaro, Yoshida Atsushi, Ichikura Kanako, Fuksae Yuko, Murayama Patients of depressive symptoms and physical function on daily physical activity in ambulatory patients receiving henodialysis ##################################		2024-
Journal of Bone and Mineral Metabolism		
お歌語文の001(デジタルオブジェクト選別子) 国際共著 日本語名	3.雑誌名	6.最初と最後の頁
機動策のの01(デジタルオブジェクト識別子) 10、1007/s00774-024-01503-9 オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが倒難 1. 著者名 Uchi da Juri、Suzuki Yuta、Imanura Keigo、Yoshikoshi Shun、Nakajima Takuya、Fukuzaki Narumi、	Journal of Pane and Minoral Matabalism	
1. 記者名 日本	Journal of bone and wineral wetaborism	-
1. 記者名 日本		
1. 記者名 日本		
1. 記者名 日本	掲載絵文のDOL(デジタルオブジェクト無別子)	杏詰の右無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 1. 音音名 Uehida Juri, Suzuki Yuta, Imamura Keigo, Yoshikoshi Shun, Nakajima Takuya, Fukuzaki Naruni, Harada Manae, Kaniya Mentaro, Matsuzawa Ryota, Matsusuaga Atsuhiko 2. 論文理題 The Association of Short Physical Performance Battery With Mortality and Hospitalization in Patients Receiving Henodialysis 3. 辨該名 Journal of Renal Nutrition 3. 辨該名 Journal of Renal Nutrition 4. 意 10.1053/j.j.m.2023.10.100 2. 論文理題 And		
### 1 著名名 Uchida Juri、Suzuki Yuta、Imamura Keigo、Voshikoshi Shun、Nakajina Takuya、Fukuzaki Narumi、	10.1007/s00774-024-01503-9	有
### 1 著名名 Uchida Juri、Suzuki Yuta、Imamura Keigo、Voshikoshi Shun、Nakajina Takuya、Fukuzaki Narumi、		
### 1 著名名 Uchida Juri、Suzuki Yuta、Imamura Keigo、Voshikoshi Shun、Nakajina Takuya、Fukuzaki Narumi、	オープンアクセス	国際共革
1 ・著名名 Uchi da Juri, Suzuki Yuta, Imamura Keigo, Yoshikoshi Shun, Nakajima Takuya, Fukuzaki Narumi, Harada Manae, Kaniya Kentaro, Matsuzawa Ryota, Matsunaga Atsuhiko 2 ・論文標題	· · · · · · =· ·	国际六省
Uchida Juri, Suzuki Yuta, Imamura Keigo, Yoshikoshi Shun, Nakajima Takuya, Fukuzaki Narumi, Harada Manae, Kamiya Kentaro, Matsuzawa Ryota, Matsunaga Atsuhiko 2. 論文標題 The Association of Short Physical Performance Battery With Mortality and Hospitalization in Patients Receiving Hemodialysis 3. 雑誌名	オーノンアクセスではない、又はオーノンアクセスが困難	-
Uchida Juri, Suzuki Yuta, Imamura Keigo, Yoshikoshi Shun, Nakajima Takuya, Fukuzaki Narumi, Harada Manae, Kamiya Kentaro, Matsuzawa Ryota, Matsunaga Atsuhiko 2. 論文標題 The Association of Short Physical Performance Battery With Mortality and Hospitalization in Patients Receiving Hemodialysis 3. 雑誌名		
Uchida Juri, Suzuki Yuta, Imamura Keigo, Yoshikoshi Shun, Nakajima Takuya, Fukuzaki Narumi, Harada Manae, Kamiya Kentaro, Matsuzawa Ryota, Matsunaga Atsuhiko 2. 論文標題 The Association of Short Physical Performance Battery With Mortality and Hospitalization in Patients Receiving Hemodialysis 3. 雑誌名	1 520	4 *
Harada Manae、Kaniya Kentaro、Matsuzawa Ryota、Matsunaga Atsuhiko 2		4 . 奁
Harada Manae、Kaniya Kentaro、Matsuzawa Ryota、Matsunaga Atsuhiko 2	Uchida Juri, Suzuki Yuta, Imamura Keigo, Yoshikoshi Shun, Nakajima Takuya, Fukuzaki Narumi,	-
2 . 論文標題 The Association of Short Physical Performance Battery With Mortality and Hospitalization in Patients Receiving Hemodialysis 3 . 雑誌名 Journal of Renal Nutrition 「親敬論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1053/j.jrn.2023.10.010 「著者名 なっプンアクセス オーブンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 「・著者名 Yoshikoshi Shun、Yanamoto Shohei、Suzuki Yuta、Imamura Keigo、Harada Manae、Yamabe Sachi、Matsunaga Yusuke、Osada Shiwori、Tagaya Hirokuni、Matsunaga Atsuhiko 3 . 雑誌名 Rephron 「表書名 Rephron 「デジタルオブジェクト識別子) 10.1159/000533418 「・著者名 Matsunaga Yusuke、Suzuki Yuta、Yamamoto Shohei、Imamura Keigo、Yoshikoshi Shun、Harada Manae、Yamabe Sachi、Matsunaga Yusuke、Suzuki Yuta、Yamabo Shohei、Imamura Keigo、Yoshikoshi Shun、Harada Manae、Kutsuna Toshiki Kaniya Kentaro、Yoshida Atsushi、Ichikura Kanako、Fukase Yuko、Murayama Norio、Tagaya Hirokuni、Matsunaga Atsuhiko 1. 著者名 Matsunaga Yusuke、Suzuki Yuta、Yamabo Shohei、Imamura Keigo、Yoshikoshi Shun、Harada Manae、Kutsuna Toshiki Kaniya Kentaro、Yoshida Atsushi、Ichikura Kanako、Fukase Yuko、Murayama Norio、Tagaya Hirokuni、Matsunaga Atsuhiko 2. 論文標題 Interactional effects of depressive symptoms and physical function on daily physical activity in ambulatory patients receiving hemodialysis 3. 雑誌名 Renal Replacement Therapy 「表現行年」 「表現行年」 「記述の有無 「表現行程」 「記述の方法の方法の表現行程」 「記述の方法の方法の方法の方法の表現行程」 「記述の方法の方法の方法の表現行程」 「記述の方法の方法の方法の方法の方法の表現行程」 「記述の方法の方法の方法の方法の方法の方法の方法の方法の方法の方法の方法の方法の方法の		
The Association of Short Physical Performance Battery With Mortality and Hospitalization in Patients Receiving Hemodialysis 3 . 雑誌名 Journal of Renal Nutrition 6 . 最初と最後の頁 - 10.1053/j.jm.2023.10.010 7 カーブンアクセス オーブンアクセスではない、又はオーブンアクセスが困難 1 . 著名名 Yoshikoshi Shun、Yamamoto Shohei、Suzuki Yuta, Imamura Keigo, Harada Manae, Yamabe Sachi, Matsunaga Yusuke、Osada Shiwori、Tagaya Hirokuni、Matsunaga Atsuhiko 2 . 論文標題 Association between Physical Frailty and Sleep Disturbances among Patients on Hemodialysis: A Cross-Sectional Study 3 . 雑誌名 Nephron 6 . 最初と最後の頁 152 - 159 1 . 著名名 Matsunaga Yusuke、Suzuki Yuta, Yamamoto Shohei、Guzuki Yuta, Imamura Keigo, Harada Manae, Yamabe Sachi, Matsunaga Yusuke, Osada Shiwori、Tagaya Hirokuni, Matsunaga Patients on Hemodialysis: A Cross-Sectional Study 3 . 雑誌名 Nephron 6 . 最初と最後の頁 152 - 159 1 . 著名名 Matsunaga Yusuke, Suzuki Yuta, Yamamoto Shohei、Imamura Keigo, Yoshikoshi Shun, Harada Manae, Kutsuna Toshiki, Kamiya Kentaro, Yoshida Atsushi, Ichikura Kanako, Fukase Yuko, Murayama Norio, Tagaya Hirokuni, Matsunaga Atsuhiko 2 . 論文標題 Interactional effects of depressive symptoms and physical function on daily physical activity in ambulatory patients receiving hemodialysis Renal Replacement Therapy 1 表記の有無 有 オープンアクセス 国際共著		F 38/-/-
Patients Receiving Hemodialysis 3 ・健誌を Journal of Renal Nutrition 6 ・最初と最後の頁 10.1053/j.jm.2023.10.010 オープンアクセス コープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 1 ・著者名 Yoshikoshi Shun, Yamamoto Shohei, Suzuki Yuta, Imamura Keigo, Harada Manae, Yamabe Sachi, Matsunaga Yusuke, Osada Shiwori, Tagaya Hirokuni, Matsunaga Atsuhiko 2 ・論文標題 Nephron お表式にはの Between Physical Fraility and Sleep Disturbances among Patients on Hemodialysis: A Cross-Sectional Study 3 ・酸誌名 Nephron お表式にはいるでは、アジタルオブジェクト識別子) 10.1159/000533418 カープンアクセス コープンアクセスとしている(また、その予定である) 1 ・著者名 Matsunaga Yusuke, Suzuki Yuta, Yamamoto Shohei, Imamura Keigo, Yoshikoshi Shun, Harada Manae, Kutsuna Toshiki, Kamiya Kentaro, Yoshida Atsushi, Ichikura Kanako, Fukase Yuko, Murayama Norio, Tagaya Hirokuni, Matsunaga Atsuhiko 2 ・論文標題 Fireduni, Matsunaga Atsuhiko 3 ・競技標題 Fireduni, Matsunaga Atsuhiko 5 ・発行年 2023年 1 ・著者名 Renal Replacement Therapy お動談なのDOI (デジタルオブジェクト講別子)		5 . 発行牛
Patients Receiving Hemodialysis 3 ・健誌を Journal of Renal Nutrition 6 ・最初と最後の頁 10.1053/j.jm.2023.10.010 オープンアクセス コープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 1 ・著者名 Yoshikoshi Shun, Yamamoto Shohei, Suzuki Yuta, Imamura Keigo, Harada Manae, Yamabe Sachi, Matsunaga Yusuke, Osada Shiwori, Tagaya Hirokuni, Matsunaga Atsuhiko 2 ・論文標題 Nephron お表式にはの Between Physical Fraility and Sleep Disturbances among Patients on Hemodialysis: A Cross-Sectional Study 3 ・酸誌名 Nephron お表式にはいるでは、アジタルオブジェクト識別子) 10.1159/000533418 カープンアクセス コープンアクセスとしている(また、その予定である) 1 ・著者名 Matsunaga Yusuke, Suzuki Yuta, Yamamoto Shohei, Imamura Keigo, Yoshikoshi Shun, Harada Manae, Kutsuna Toshiki, Kamiya Kentaro, Yoshida Atsushi, Ichikura Kanako, Fukase Yuko, Murayama Norio, Tagaya Hirokuni, Matsunaga Atsuhiko 2 ・論文標題 Fireduni, Matsunaga Atsuhiko 3 ・競技標題 Fireduni, Matsunaga Atsuhiko 5 ・発行年 2023年 1 ・著者名 Renal Replacement Therapy お動談なのDOI (デジタルオブジェクト講別子)	The Association of Short Physical Performance Battery With Mortality and Hospitalization in	2023年
3 . 雑誌名 Journal of Renal Nutrition 日本		•
お歌論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 査読の有無 有 オーブンアクセス 国際共著 1. 著名名 1. 著名名 1. 表名の 1. 表記の		6 P41 P// - T
掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 1. 著者名 Yoshi Koshi Shun, Yamamoto Shohei, Suzuki Yuta, Imamura Keigo, Harada Manae, Yamabe Sachi, Matsunaga Yusuke, Osada Shiwori, Tagaya Hirokuni, Matsunaga Atsuhiko 2. 論文理題 Rephron 「デジタルオブジェクト識別子) 1. 1著者名 Nephron 「デジタルオブジェクト識別子) 10.1159/000533418 1. 著者名 Matsunaga Yusuke, Suzuki Yuta, Imamura Keigo, Harada Manae, Yamabe Sachi, Matsunaga Atsuhiko 2. 論文理館 Association between Physical Frailty and Sleep Disturbances among Patients on Hemodialysis: A Cross-Sectional Study 3. 雑誌名 Nephron 「デジタルオブジェクト識別子) 10.1159/000533418 オープンアクセス 「「デジタルオブジェクト識別子) 10.1159/000533418 1. 著者名 Matsunaga Yusuke, Suzuki Yuta, Yamamoto Shohei, Imamura Keigo, Yoshikoshi Shun, Harada Manae, Kutsuna Toshiki, Kamiya Kentaro, Yoshida Atsushi, Ichikura Kanako, Fukase Yuko, Murayama Norio, Tagaya Hirokuni, Matsunaga Atsuhiko 2. 論文標題 Interactional effects of depressive symptoms and physical function on daily physical activity in ambulatory patients receiving hemodialysis 3. 雑誌名 Renal Replacement Therapy 「最勤論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 10.1186/s41100-023-00485-0 「東野論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 10.1186/s41100-023-00485-0 「東野論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 10.1186/s41100-023-00485-0	3.雜誌台	6 . 最初と最後の負
掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 1. 著者名 Yoshi Koshi Shun, Yamamoto Shohei, Suzuki Yuta, Imamura Keigo, Harada Manae, Yamabe Sachi, Matsunaga Yusuke, Osada Shiwori, Tagaya Hirokuni, Matsunaga Atsuhiko 2. 論文理題 Rephron 「デジタルオブジェクト識別子) 1. 1著者名 Nephron 「デジタルオブジェクト識別子) 10.1159/000533418 1. 著者名 Matsunaga Yusuke, Suzuki Yuta, Imamura Keigo, Harada Manae, Yamabe Sachi, Matsunaga Atsuhiko 2. 論文理館 Association between Physical Frailty and Sleep Disturbances among Patients on Hemodialysis: A Cross-Sectional Study 3. 雑誌名 Nephron 「デジタルオブジェクト識別子) 10.1159/000533418 オープンアクセス 「「デジタルオブジェクト識別子) 10.1159/000533418 1. 著者名 Matsunaga Yusuke, Suzuki Yuta, Yamamoto Shohei, Imamura Keigo, Yoshikoshi Shun, Harada Manae, Kutsuna Toshiki, Kamiya Kentaro, Yoshida Atsushi, Ichikura Kanako, Fukase Yuko, Murayama Norio, Tagaya Hirokuni, Matsunaga Atsuhiko 2. 論文標題 Interactional effects of depressive symptoms and physical function on daily physical activity in ambulatory patients receiving hemodialysis 3. 雑誌名 Renal Replacement Therapy 「最勤論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 10.1186/s41100-023-00485-0 「東野論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 10.1186/s41100-023-00485-0 「東野論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 10.1186/s41100-023-00485-0	Journal of Renal Nutrition	_
### 10.1053/j.jrn.2023.10.010 有	Section 5. Horar Havillon	
### 10.1053/j.jrn.2023.10.010 有		
### 10.1053/j.jrn.2023.10.010 有		
### 10.1053/j.jrn.2023.10.010 有	掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)	査読の有無
コープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 4 . 巻 148 148 148 148 2 . 論文標題 5 . 発行年 2023年 2 . 論文標題 1 . 著者名 Matsunaga Yusuke, Osada Shiwori、Tagaya Hirokuni、Matsunaga Yusuke, Osada Shiwori、Tagaya Hirokuni、Matsunaga Yusuke, Osada Shiwori、Tagaya Hirokuni、Matsunaga Yusuke, Osada Shiwori、Tagaya Hirokuni、Matsunaga Atsuhiko 2 . 論文標題 Association between Physical Frailty and Sleep Disturbances among Patients on Hemodialysis: A 2023年		
### 1. 著者名 Yoshikoshi Shun, Yamamoto Shohei, Suzuki Yuta, Imamura Keigo, Harada Manae, Yamabe Sachi, Matsunaga Yusuke, Osada Shiwori, Tagaya Hirokuni, Matsunaga Atsuhiko 2. 論文標題	10.1053/j.jrn.2023.10.010	月
### 1. 著者名 Yoshikoshi Shun, Yamamoto Shohei, Suzuki Yuta, Imamura Keigo, Harada Manae, Yamabe Sachi, Matsunaga Yusuke, Osada Shiwori, Tagaya Hirokuni, Matsunaga Atsuhiko 2. 論文標題		
### 1. 著者名 Yoshikoshi Shun, Yamamoto Shohei, Suzuki Yuta, Imamura Keigo, Harada Manae, Yamabe Sachi, Matsunaga Yusuke, Osada Shiwori, Tagaya Hirokuni, Matsunaga Atsuhiko 2. 論文標題	オープンアクセス	国際共著
1. 著者名 Yoshikoshi Shun, Yamamoto Shohei, Suzuki Yuta, Imamura Keigo, Harada Manae, Yamabe Sachi, Matsunaga Yusuke, Osada Shiwori, Tagaya Hirokuni, Matsunaga Atsuhiko 2. 論文標題		
Yoshikoshi Shun, Yamamoto Shohei, Suzuki Yuta, Imamura Keigo, Harada Manae, Yamabe Sachi, Matsunaga Yusuke, Osada Shiwori, Tagaya Hirokuni, Matsunaga Atsuhiko 2. 論文標題 Association between Physical Frailty and Sleep Disturbances among Patients on Hemodialysis: A Cross-Sectional Study 3. 雑誌名 Nephron 6. 最初と最後の頁 152~159 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 10.1159/000533418 1. 著者名 Matsunaga Yusuke, Suzuki Yuta, Yamamoto Shohei, Imamura Keigo, Yoshikoshi Shun, Harada Manae, Kutsuna Toshiki, Kaniya Kentaro, Yoshida Atsushi, Ichikura Kanako, Fukase Yuko, Murayama Norio, Tagaya Hirokuni, Matsunaga Atsuhiko 2. 論文標題 Interactional effects of depressive symptoms and physical function on daily physical activity in ambulatory patients receiving hemodialysis 3. 雑誌名 Renal Replacement Therapy 描載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 10.1186/s41100-023-00485-0 相類論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 10.1188/s41100-023-00485-0 国際共著	オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	-
Yoshikoshi Shun, Yamamoto Shohei, Suzuki Yuta, Imamura Keigo, Harada Manae, Yamabe Sachi, Matsunaga Yusuke, Osada Shiwori, Tagaya Hirokuni, Matsunaga Atsuhiko 2. 論文標題 Association between Physical Frailty and Sleep Disturbances among Patients on Hemodialysis: A Cross-Sectional Study 3. 雑誌名 Nephron 6. 最初と最後の頁 152~159 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 10.1159/000533418 1. 著者名 Matsunaga Yusuke, Suzuki Yuta, Yamamoto Shohei, Imamura Keigo, Yoshikoshi Shun, Harada Manae, Kutsuna Toshiki, Kaniya Kentaro, Yoshida Atsushi, Ichikura Kanako, Fukase Yuko, Murayama Norio, Tagaya Hirokuni, Matsunaga Atsuhiko 2. 論文標題 Interactional effects of depressive symptoms and physical function on daily physical activity in ambulatory patients receiving hemodialysis 3. 雑誌名 Renal Replacement Therapy 描載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 10.1186/s41100-023-00485-0 相類論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 10.1188/s41100-023-00485-0 国際共著		
Yoshikoshi Shun, Yamamoto Shohei, Suzuki Yuta, Imamura Keigo, Harada Manae, Yamabe Sachi, Matsunaga Yusuke, Osada Shiwori, Tagaya Hirokuni, Matsunaga Atsuhiko 2. 論文標題 Association between Physical Frailty and Sleep Disturbances among Patients on Hemodialysis: A Cross-Sectional Study 3. 雑誌名 Nephron 6. 最初と最後の頁 152~159 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 10.1159/000533418 1. 著者名 Matsunaga Yusuke, Suzuki Yuta, Yamamoto Shohei, Imamura Keigo, Yoshikoshi Shun, Harada Manae, Kutsuna Toshiki, Kaniya Kentaro, Yoshida Atsushi, Ichikura Kanako, Fukase Yuko, Murayama Norio, Tagaya Hirokuni, Matsunaga Atsuhiko 2. 論文標題 Interactional effects of depressive symptoms and physical function on daily physical activity in ambulatory patients receiving hemodialysis 3. 雑誌名 Renal Replacement Therapy 描載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 10.1186/s41100-023-00485-0 相類論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 10.1188/s41100-023-00485-0 国際共著	1 英名夕	۸ #
Matsunaga Yusuke、Osada Shiwori、Tagaya Hirokuni、Matsunaga Atsuhiko 2 . 論文標題 Association between Physical Frailty and Sleep Disturbances among Patients on Hemodialysis: A Cross-Sectional Study 3 . 雑誌名 Nephron 指載論文のDOI(デジタルオプジェクト識別子) 10.1159/000533418 1 . 著者名 Matsunaga Yusuke、Suzuki Yuta、Yamamoto Shohei、Imamura Keigo、Yoshikoshi Shun、Harada Manae、Kutsuna Toshiki、Kaniya Kentaro、Yoshida Atsushi、Ichikura Kanako、Fukase Yuko、Murayama Norio、Tagaya Hirokuni、Matsunaga Atsuhiko 2 . 論文標題 Interactional effects of depressive symptoms and physical function on daily physical activity in ambulatory patients receiving hemodialysis 3 . 雑誌名 Renal Replacement Therapy 「直読の有無 10.1186/s41100-023-00485-0 「直読の有無 10.1186/s41100-023-00485-0 「国際共著		
Matsunaga Yusuke、Osada Shiwori、Tagaya Hirokuni、Matsunaga Atsuhiko 2 . 論文標題 Association between Physical Frailty and Sleep Disturbances among Patients on Hemodialysis: A Cross-Sectional Study 3 . 雜誌名 Nephron 6 . 最初と最後の頁 152 - 159 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 10.1159/000533418 1 . 著者名 Matsunaga Yusuke、Suzuki Yuta、Yamamoto Shohei、Imamura Keigo、Yoshikoshi Shun、Harada Manae、Kutsuna Toshiki、Kamiya Kentaro、Yoshida Atsushi、Ichikura Kanako、Fukase Yuko、Murayama Norio、Tagaya Hirokuni、Matsunaga Atsuhiko 2 . 論文標題 Interactional effects of depressive symptoms and physical function on daily physical activity in ambulatory patients receiving hemodialysis 3 . 雜誌名 Renal Replacement Therapy	Yoshikoshi Shun, Yamamoto Shohei, Suzuki Yuta, Imamura Keigo, Harada Manae, Yamabe Sachi,	148
2.論文標題 Association between Physical Frailty and Sleep Disturbances among Patients on Hemodialysis: A Cross-Sectional Study 3.雑誌名 Nephron 福載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 10.1159/000533418 1.著者名 Matsunaga Yusuke、Suzuki Yuta、Yamamoto Shohei、Imamura Keigo、Yoshikoshi Shun、Harada Manae、Kutsuna Toshiki、Kamiya Kentaro、Yoshida Atsushi、Ichikura Kanako、Fukase Yuko、Murayama Norio、Tagaya Hirokuni、Matsunaga Atsuhiko 2.論文標題 Interactional effects of depressive symptoms and physical function on daily physical activity in ambulatory patients receiving hemodialysis 3.雑誌名 Renal Replacement Therapy 4.巻 9 5.発行年 2023年 4.巻 9 4.巻 9 4.巻 9 4.巻 9 4.巻 9 Kitsuna Toshiki、Kamiya Kentaro、Yoshida Atsushi、Ichikura Kanako、Fukase Yuko、Murayama Norio、Tagaya Hirokuni、Matsunaga Atsuhiko 2.論文標題 Interactional effects of depressive symptoms and physical function on daily physical activity in ambulatory patients receiving hemodialysis 3.雑誌名 Renal Replacement Therapy 在読の有無 10.1186/s41100-023-00485-0 国際共著		
Association between Physical Frailty and Sleep Disturbances among Patients on Hemodialysis: A Cross-Sectional Study 3. 雑誌名 Nephron 6. 最初と最後の頁 152~159 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 査誘の有無 有 1. 著者名 Matsunaga Yusuke、Suzuki Yuta、Yamamoto Shohei、Imamura Keigo, Yoshikoshi Shun、Harada Manae、Kutsuna Toshiki、Kamiya Kentaro、Yoshida Atsushi、Ichikura Kanako、Fukase Yuko、Murayama Norio、Tagaya Hirokuni、Matsunaga Atsuhiko 2. 論文標題 Interactional effects of depressive symptoms and physical function on daily physical activity in ambulatory patients receiving hemodialysis 3. 雑誌名 Renal Replacement Therapy 「超載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 査読の有無 有 オープンアクセス 国際共著		r 35/=/=
Remail Replacement Therapy Cross-Sectional Study 3 . 雑誌名 Nephron		
Remail Replacement Therapy Cross-Sectional Study 3 . 雑誌名 Nephron	Association between Physical Frailty and Sleep Disturbances among Patients on Hemodialysis: A	2023年
3 . 雑誌名 Nephron		•
Nephron 152~159 15	,	C 8718465
掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 10.1159/000533418	3.維誌台	6.最例と最後の貝
掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 10.1159/000533418	Nephron	152 ~ 159
10.1159/000533418 有 国際共著 オープンアクセスとしている(また、その予定である) 国際共著 オープンアクセスとしている(また、その予定である) 4 . 巻 9 4 . 巻 9 イリス をいない。 Murayama Norio、 Tagaya Hirokuni、 Matsunaga Atsuhiko 5 . 発行年 Interactional effects of depressive symptoms and physical function on daily physical activity in ambulatory patients receiving hemodialysis 5 . 発行年 Renal Replacement Therapy 5 . 最初と最後の頁 10.1186/s41100-023-00485-0 有 国際共著	···op···· o··	.02 .00
10.1159/000533418 有 国際共著 オープンアクセスとしている(また、その予定である) 国際共著 オープンアクセスとしている(また、その予定である) 4 . 巻 9 4 . 巻 9 イリス をいない。 Murayama Norio、 Tagaya Hirokuni、 Matsunaga Atsuhiko 5 . 発行年 Interactional effects of depressive symptoms and physical function on daily physical activity in ambulatory patients receiving hemodialysis 5 . 発行年 Renal Replacement Therapy 5 . 最初と最後の頁 10.1186/s41100-023-00485-0 有 国際共著		
10.1159/000533418 有 国際共著 オープンアクセスとしている(また、その予定である) 国際共著 オープンアクセスとしている(また、その予定である) 4 . 巻 9 4 . 巻 9 イリス をいない。 Murayama Norio、 Tagaya Hirokuni、 Matsunaga Atsuhiko 5 . 発行年 Interactional effects of depressive symptoms and physical function on daily physical activity in ambulatory patients receiving hemodialysis 5 . 発行年 Renal Replacement Therapy 5 . 最初と最後の頁 10.1186/s41100-023-00485-0 有 国際共著		
10.1159/000533418 有 国際共著 オープンアクセスとしている(また、その予定である) 国際共著 オープンアクセスとしている(また、その予定である) 4 . 巻 9 4 . 巻 9 イリス をいない。 Murayama Norio、 Tagaya Hirokuni、 Matsunaga Atsuhiko 5 . 発行年 Interactional effects of depressive symptoms and physical function on daily physical activity in ambulatory patients receiving hemodialysis 5 . 発行年 Renal Replacement Therapy 5 . 最初と最後の頁 10.1186/s41100-023-00485-0 有 国際共著	- 掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子)	査読の有無
オープンアクセス 1 . 著者名 Matsunaga Yusuke、Suzuki Yuta、Yamamoto Shohei、Imamura Keigo、Yoshikoshi Shun、Harada Manae、Kutsuna Toshiki、Kamiya Kentaro、Yoshida Atsushi、Ichikura Kanako、Fukase Yuko、Murayama Norio、Tagaya Hirokuni、Matsunaga Atsuhiko 2 . 論文標題 Interactional effects of depressive symptoms and physical function on daily physical activity in ambulatory patients receiving hemodialysis 3 . 雑誌名 Renal Replacement Therapy 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 10.1186/s41100-023-00485-0 有 国際共著		
1 . 著者名 Matsunaga Yusuke、Suzuki Yuta、Yamamoto Shohei、Imamura Keigo、Yoshikoshi Shun、Harada Manae、Kutsuna Toshiki、Kamiya Kentaro、Yoshida Atsushi、Ichikura Kanako、Fukase Yuko、Murayama Norio、Tagaya Hirokuni、Matsunaga Atsuhiko 2 . 論文標題 Interactional effects of depressive symptoms and physical function on daily physical activity in ambulatory patients receiving hemodialysis 3 . 雑誌名 Renal Replacement Therapy 「表彰の有無 10.1186/s41100-023-00485-0 有	10.1109/000000416	1月
1 . 著者名 Matsunaga Yusuke、Suzuki Yuta、Yamamoto Shohei、Imamura Keigo、Yoshikoshi Shun、Harada Manae、Kutsuna Toshiki、Kamiya Kentaro、Yoshida Atsushi、Ichikura Kanako、Fukase Yuko、Murayama Norio、Tagaya Hirokuni、Matsunaga Atsuhiko 2 . 論文標題 Interactional effects of depressive symptoms and physical function on daily physical activity in ambulatory patients receiving hemodialysis 3 . 雑誌名 Renal Replacement Therapy 「表彰の有無 10.1186/s41100-023-00485-0 有		
1 . 著者名 Matsunaga Yusuke、Suzuki Yuta、Yamamoto Shohei、Imamura Keigo、Yoshikoshi Shun、Harada Manae、Kutsuna Toshiki、Kamiya Kentaro、Yoshida Atsushi、Ichikura Kanako、Fukase Yuko、Murayama Norio、Tagaya Hirokuni、Matsunaga Atsuhiko 2 . 論文標題 Interactional effects of depressive symptoms and physical function on daily physical activity in ambulatory patients receiving hemodialysis 3 . 雑誌名 Renal Replacement Therapy 「表彰の有無 10.1186/s41100-023-00485-0 有	オープンアクセス	国際共著
1 . 著者名 Matsunaga Yusuke、Suzuki Yuta、Yamamoto Shohei、Imamura Keigo、Yoshikoshi Shun、Harada Manae、Kutsuna Toshiki、Kamiya Kentaro、Yoshida Atsushi、Ichikura Kanako、Fukase Yuko、Murayama Norio、Tagaya Hirokuni、Matsunaga Atsuhiko 2 . 論文標題 Interactional effects of depressive symptoms and physical function on daily physical activity in ambulatory patients receiving hemodialysis 3 . 雑誌名 Renal Replacement Therapy 5 . 発行年 2023年 6 . 最初と最後の頁 - 電読の有無 10.1186/s41100-023-00485-0 本プンアクセス 国際共著		
Matsunaga Yusuke、Suzuki Yuta、Yamamoto Shohei、Imamura Keigo、Yoshikoshi Shun、Harada Manae、Kutsuna Toshiki、Kamiya Kentaro、Yoshida Atsushi、Ichikura Kanako、Fukase Yuko、Murayama Norio、Tagaya Hirokuni、Matsunaga Atsuhiko 2 . 論文標題 Interactional effects of depressive symptoms and physical function on daily physical activity in ambulatory patients receiving hemodialysis 3 . 雑誌名 Renal Replacement Therapy 5 . 発行年 2023年 6 . 最初と最後の頁 - 精載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 10.1186/s41100-023-00485-0 有 オープンアクセス	オーノファクヒ人としている(また、て切下走じめる)	-
Matsunaga Yusuke、Suzuki Yuta、Yamamoto Shohei、Imamura Keigo、Yoshikoshi Shun、Harada Manae、Kutsuna Toshiki、Kamiya Kentaro、Yoshida Atsushi、Ichikura Kanako、Fukase Yuko、Murayama Norio、Tagaya Hirokuni、Matsunaga Atsuhiko 2 . 論文標題 Interactional effects of depressive symptoms and physical function on daily physical activity in ambulatory patients receiving hemodialysis 3 . 雑誌名 Renal Replacement Therapy 5 . 発行年 2023年 6 . 最初と最後の頁 - 精載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 10.1186/s41100-023-00485-0 有 オープンアクセス		
Matsunaga Yusuke、Suzuki Yuta、Yamamoto Shohei、Imamura Keigo、Yoshikoshi Shun、Harada Manae、Kutsuna Toshiki、Kamiya Kentaro、Yoshida Atsushi、Ichikura Kanako、Fukase Yuko、Murayama Norio、Tagaya Hirokuni、Matsunaga Atsuhiko 2 . 論文標題 Interactional effects of depressive symptoms and physical function on daily physical activity in ambulatory patients receiving hemodialysis 3 . 雑誌名 Renal Replacement Therapy 5 . 発行年 2023年 6 . 最初と最後の頁 - 精載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 10.1186/s41100-023-00485-0 有 オープンアクセス	1 莱老名	Δ
Kutsuna Toshiki、Kamiya Kentaro、Yoshida Atsushi、Ichikura Kanako、Fukase Yuko、Murayama Norio、Tagaya Hirokuni、Matsunaga Atsuhiko 2 . 論文標題 Interactional effects of depressive symptoms and physical function on daily physical activity in ambulatory patients receiving hemodialysis 3 . 雑誌名 Renal Replacement Therapy 4 載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 10.1186/s41100-023-00485-0 有 国際共著	—	
Norio、Tagaya Hirokuni、Matsunaga Atsuhiko 2 . 論文標題 Interactional effects of depressive symptoms and physical function on daily physical activity in ambulatory patients receiving hemodialysis 3 . 雑誌名 Renal Replacement Therapy 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 10.1186/s41100-023-00485-0 有 国際共著		9
Norio、Tagaya Hirokuni、Matsunaga Atsuhiko 2 . 論文標題 Interactional effects of depressive symptoms and physical function on daily physical activity in ambulatory patients receiving hemodialysis 3 . 雑誌名 Renal Replacement Therapy 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 10.1186/s41100-023-00485-0 有 国際共著	Kutsuna Toshiki, Kamiya Kentaro, Yoshida Atsushi, Ichikura Kanako, Fukase Yuko, Muravama	
2.論文標題 Interactional effects of depressive symptoms and physical function on daily physical activity in ambulatory patients receiving hemodialysis 3.雑誌名 Renal Replacement Therapy 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 10.1186/s41100-023-00485-0 有 国際共著		
Interactional effects of depressive symptoms and physical function on daily physical activity in ambulatory patients receiving hemodialysis 3.雑誌名 Renal Replacement Therapy 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 10.1186/s41100-023-00485-0 有 国際共著	10.10, Tagaya IIITokani, matounaga Atsuniko	
Interactional effects of depressive symptoms and physical function on daily physical activity in ambulatory patients receiving hemodialysis 3.雑誌名 Renal Replacement Therapy 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 10.1186/s41100-023-00485-0 有 国際共著		
Interactional effects of depressive symptoms and physical function on daily physical activity in ambulatory patients receiving hemodialysis 3.雑誌名 Renal Replacement Therapy 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 10.1186/s41100-023-00485-0 有 国際共著	2 . 論文標題	5 . 発行年
in ambulatory patients receiving hemodialysis 3.雑誌名 Renal Replacement Therapy 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 10.1186/s41100-023-00485-0 有 国際共著		
3.雑誌名 6.最初と最後の頁 Renal Replacement Therapy - 掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 査読の有無 10.1186/s41100-023-00485-0 有 オープンアクセス 国際共著	Interactional affects of depressive symptoms and physical function on daily physical activity	ZUZJ '+
Renal Replacement Therapy - 掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 査読の有無 10.1186/s41100-023-00485-0 有 オープンアクセス 国際共著		
Renal Replacement Therapy - 掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 査読の有無 10.1186/s41100-023-00485-0 有 オープンアクセス 国際共著		
掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 10.1186/s41100-023-00485-0 オープンアクセス 国際共著	in ambulatory patients receiving hemodialysis	6 . 最初と最後の百
10.1186/s41100-023-00485-0 有 オープンアクセス 国際共著	in ambulatory patients receiving hemodialysis 3.雑誌名	6.最初と最後の頁
10.1186/s41100-023-00485-0 有 オープンアクセス 国際共著	in ambulatory patients receiving hemodialysis 3.雑誌名	6 最初と最後の頁
10.1186/s41100-023-00485-0 有 オープンアクセス 国際共著	in ambulatory patients receiving hemodialysis 3.雑誌名	6.最初と最後の頁
10.1186/s41100-023-00485-0 有 オープンアクセス 国際共著	in ambulatory patients receiving hemodialysis 3.雑誌名	6.最初と最後の頁
オープンアクセス 国際共著	in ambulatory patients receiving hemodialysis 3.雑誌名 Renal Replacement Therapy	-
オープンアクセス 国際共著	in ambulatory patients receiving hemodialysis 3.雑誌名	-
	in ambulatory patients receiving hemodialysis 3.雑誌名 Renal Replacement Therapy 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)	査読の有無
	in ambulatory patients receiving hemodialysis 3.雑誌名 Renal Replacement Therapy 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)	査読の有無
	in ambulatory patients receiving hemodialysis 3.雑誌名 Renal Replacement Therapy 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 10.1186/s41100-023-00485-0	- 査読の有無 有
3 2277 CACOCVIO (AIC. COTECOD)	in ambulatory patients receiving hemodialysis 3.雑誌名 Renal Replacement Therapy 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 10.1186/s41100-023-00485-0	- 査読の有無 有
	in ambulatory patients receiving hemodialysis 3.雑誌名 Renal Replacement Therapy 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 10.1186/s41100-023-00485-0 オープンアクセス	- 査読の有無 有

1. 著名名 Yoshi Koshi Shun, Yanamoto Shohei, Suzuki Yuta, Inamura Keigo, Harada Wanae, Kaniya Kentaro, Matsunaga Atsuhiko Sala Sala Sala Sala Sala Sala Sala Sala		
2. 論文標題 Reserved gait capacity and mortality among patients undergoing hemodialysis 3. 微弦名 Nephrology Dialysis Transplantation 6. 最初と最後の頁 2704 - 2712 掲載論文のDDI (デジタルオプジェクト識別子) 10.1093/ndt/glad109 オープンアクセス 11. 養者名 Inanura Keigo, Yananoto Shohei, Suzuki Yuta, Yoshikoshi Shun, Harada Manae, Ceada Shiwori, Kaniya Kentaro, Matsuzawa Ryota, Matsunaga Atsuhiko 2. 論文理題 Prevalence, overlap, and prognostic impact of multiple fraility domains in older patients on hemodialysis 3. 微弦名 Archives of Gerontology and Geriatrics 10.1016/j.archger.2023.108082 オープンアクセス 11. 養者名 Kakita Daisuke, Matsuzawa Ryota, Yananoto Shohei, Suzuki Yuta, Wananota Kiyoshi, Matsunaga Atsuhiko, Tanaki Akira 2. 論文標題 Simplified discriminant parameters for sarcopenia among patients undergoing haemodialysis 3. 強弦名 Journal of Cachexia, Sarcopenia and Muscle 11. 養者名 Kakita Daisuke, Matsuzawa Ryota, Yananoto Shohei, Suzuki Yuta, Harada Manae, Inanura Keigo, Yananoto Shorei, Suzuki Yuta, Yananoto Shohei, Suzuki Yuta, Parada Manae, Inanura Keigo, Yananoto Shorei, Shirokado Kiyoshi, Matsunaga Atsuhiko, Tanaki Akira 2. 論文標理 3. 強弦名 Journal of Cachexia, Sarcopenia and Muscle 1. 養者名 Matsunaga Yusuke, Takahashi Hiroki, Suzuki Yuta, Yananoto Shohei, Imamura Keigo, Yoshikoshi Shu, Inai Harada Manae, Matsuzawa Ryota, Yoshida Atsushi, Ichida Juri, kakaj ina Takuya, Fukuzaki Naruni, Harada Manae, Matsuzawa Ryota, Yoshikoshi Shu, Uchida Juri, kakaj ina Takuya, Fukuzaki Naruni, Harada Manae, Matsuzawa Ryota, Yoshida Atsushi, Ichidura Kanako, Fukusae Yuku, Nurayama Morio, Murase Hanako, Tagaya Hirokuni, Harada Manae, Matsuzawa Ryota, Yoshida Raitathi, Kitakuri, Kanahi Bali Takuya, Fukuzaki Naruni, Harada Manae, Matsuzawa Ryota, Yoshida Raitathi, Kitakuri, Kanahi Bali Takuya, Fukuzaki Naruni, Harada Manae, Matsuzawa Ryota, Yoshida Raitathi, Kitakuri, Kanahi Bali Takuya, Fukuzaki Naruni, Harada Manae, Matsuzawa Ryota, Yoshida Raitathi, Kitakuri, Kanahi Bali Takuya, Fukuzaki Naruni, Harada Manae, Matsuzawa Ryota, Yoshida Raitathi, Kitakuri, Kanahi Bali Takuya,	Yoshikoshi Shun, Yamamoto Shohei, Suzuki Yuta, Imamura Keigo, Harada Manae, Kamiya Kentaro,	
8. 融跡名 6. 最初と最後の頁 2704 - 2712	2 . 論文標題	
Rephrology Dialysis Transplantation 2704 ~ 2712 2704 ~ 2712 1		
### 10.1093/ndt/gfad109 有		
1 著名名		_
1. 著者名 Inamura Keigo, Yamamoto Shohei, Suzuki Yuta, Yoshikoshi Shun, Harada Manae, Osada Shiwori、 Kamiya Kentaro, Matsuzawa Nyota, Matsunaga Atsuhiko 2. 論文標題 Prevalence, overlap, and prognostic impact of multiple frailty domains in older patients on hemodialysis 3. 鴻誌名 Archives of Gerontology and Geriatrics 6. 最初と最後の頁 105082~105082 超離論文のDOI(デジタルオプジェクト識別子) 10.1016/j.archger.2023.105082 第 本ープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 6. 温砂と最後の頁 13 新誌名 Kakita Daisuke, Matsuzawa Ryota, Yamamoto Shohei, Suzuki Yuta, Harada Manae, Imamura Keigo, Yoshikoshi Shun, Imai Hiroto, Osada Shiwori, Shimokado Kiyoshi, Matsunaga Atsuhiko, Tamaki Akita 2. 論文標題 Simplified discriminant parameters for sarcopenia among patients undergoing haemodialysis 7. オープンアクセス 1. 著者名 Matsunaga Otochexia, Sarcopenia and Muscle 2. 論文標題 Simplified discriminant parameters for sarcopenia among patients undergoing haemodialysis 7. 発行年 2022年 2022年 1. 著者名 Matsunaga Vusuke, Takahashi Hiroki, Suzuki Yuta, Yamamoto Shohei, Imamura Keigo, Yoshikoshi Shun, Uchida Juri, Neksiima Takuya, Fukuzaki Narumi, Harada Manae, Matsuzawa Ryota, Yoshikoshi Shun, Uchida Juri, Neksiima Takuya, Fukuzaki Narumi, Harada Manae, Matsuzawa Ryota, Yoshikoshi Shun, Uchida Juri, Neksiima Takuya, Fukuzaki Narumi, Harada Manae, Matsuzawa Ryota, Yoshida Atsushi, Ichikura Kanako, Fukase Yuko, Murayama Norio, Murase Hanako, Tagaya Hirokuni, Matsunaga Atsuhiko 2. 論文標題 Renal Replacement Therapy 西親社交のDOI(デジタルオプジェクト識別子) 西線社会の有無 6. 最初と最後の頁 7. 表待年 7. 表待日		有
Imamura Keigo, Yamamoto Shohei, Suzuki Yuta, Yoshikoshi Shun, Harada Manae, Osada Shiwori, Kaniya Kentaro, Matsuzawa Ryota, Matsunaga Atsuhiko 2 . 論文標題 Prevalence, overlap, and prognostic impact of multiple frailty domains in older patients on hemodialysis 3 . 雜誌名 Archives of Gerontology and Geriatrics 6 . 最初と最後の頁 105082~105082 105082 1		
Imamura Keigo, Yamamoto Shohei, Suzuki Yuta, Yoshikoshi Shun, Harada Manae, Osada Shiwori, Kamiya Kentaro, Matsuzawa Ryota, Matsunaga Atsuhiko 2 . 論文標題 Prevalence, overlap, and prognostic impact of multiple frailty domains in older patients on hemodialysis 3 . 雜誌名 Archives of Gerontology and Geriatrics 6 . 最初と最後の頁 105082~105082 7 . 105082~105082 2 . 2023.1		4 . 巻
Prevalence, overlap, and prognostic impact of multiple frailty domains in older patients on hemodialysis 2023年 105032 - 105082 3 . 雑誌名 6 . 最初と最後の頁 105032 - 105082 1050322 - 105082 1050322 - 105082 1050322 - 105082 1050322 - 105082 1050322 - 105082 1050322 - 10	Imamura Keigo, Yamamoto Shohei, Suzuki Yuta, Yoshikoshi Shun, Harada Manae, Osada Shiwori, Kamiya Kentaro, Matsuzawa Ryota, Matsunaga Atsuhiko	114
Archives of Gerontology and Geriatrics 105082 - 105082	Prevalence, overlap, and prognostic impact of multiple frailty domains in older patients on	
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 1. 著者名 Kakita Daisuke, Matsuzawa Ryota, Yamamoto Shohei, Suzuki Yuta, Harada Manae, Imamura Keigo, Yoshikoshi Shun, Imai Hiroto, Osada Shiwori, Shimokado Kiyoshi, Matsunaga Atsuhiko, Tamaki Akira 2. 論文標題 Simplified discriminant parameters for sarcopenia among patients undergoing haemodialysis 3. 雑誌名 Journal of Cachexia, Sarcopenia and Muscle 4. 巻 Simplified discriminant parameters for sarcopenia among patients undergoing haemodialysis 5. 発行年 2022年 4. 巻 3. 雑誌名 Journal of Cachexia, Sarcopenia and Muscle 2898-2907 超觀論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1002/jcsm.13078 7 オープンアクセス I 著者名 Matsunaga Yusuke, Takahashi Hiroki, Suzuki Yuta, Yamamoto Shohei, Imamura Keigo, Yoshikoshi Shun, Uchida Juri, Nakajima Takuya, Fukuzaki Narumi, Harada Manae, Matsuzawa Ryota, Yoshida Atsushi, Ichikura Kanako, Fukase Yuko, Murayama Norio, Murase Hanako, Tagaya Hirokuni, Matsunaga Atsuhiko 2. 論文標題 Relationship between psychiatric symptoms and activities of daily living in patients undergoing hemodialysis 3. 雑誌名 Renal Replacement Therapy 西読の有無		
### 1. 著者名 Kakita Daisuke, Matsuzawa Ryota, Yamamoto Shohei, Suzuki Yuta, Harada Manae, Imamura Keigo, Yoshikoshi Shun, Imai Hiroto, Osada Shiwori, Shimokado Kiyoshi, Matsunaga Atsuhiko, Tamaki Akira 2. 論文標題 Simplified discriminant parameters for sarcopenia among patients undergoing haemodialysis 3. 雑誌名 Journal of Cachexia, Sarcopenia and Muscle ###################################		_
Kakita Daisuke, Matsuzawa Ryota, Yamamoto Shohei, Suzuki Yuta, Harada Manae, Imamura Keigo, Yoshikoshi Shun, Imai Hiroto, Osada Shiwori, Shimokado Kiyoshi, Matsunaga Atsuhiko, Tamaki Akira 2. 論文標題 Simplified discriminant parameters for sarcopenia among patients undergoing haemodialysis 3. 雑誌名 Journal of Cachexia, Sarcopenia and Muscle 6. 最初と最後の頁 2898 - 2907 掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1002/jcsm.13078 7ープンアクセス 1. 著者名 Matsunaga Yusuke, Takahashi Hiroki, Suzuki Yuta, Yamamoto Shohei, Imamura Keigo, Yoshikoshi Shun, Uchida Juri, Nakajima Takuya, Fukuzaki Narumi, Harada Manae, Matsuzawa Ryota, Yoshida Atsushi, Ichikura Kanako, Fukase Yuko, Murayama Norio, Murase Hanako, Tagaya Hirokuni, Matsunaga Atsuhiko 2. 論文標題 Relationship between psychiatric symptoms and activities of daily living in patients undergoing hemodialysis 3. 雑誌名 Renal Replacement Therapy 13 14 25 36 37 46 37 47 47 47 47 48 48 48 48 40 40 40 40 40 40		
Simplified discriminant parameters for sarcopenia among patients undergoing haemodialysis 2022年 3 . 雑誌名 Journal of Cachexia, Sarcopenia and Muscle 6 . 最初と最後の頁 2898~2907 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 10.1002/jcsm.13078 1 . 著者名 Matsunaga Yusuke、Takahashi Hiroki、Suzuki Yuta、Yamamoto Shohei、Imamura Keigo、Yoshikoshi Shun、Uchida Juri、Nakajima Takuya、Fukuzaki Narumi、Harada Manae、Matsuzawa Ryota、Yoshida Atsushi、Ichikura Kanako、Fukase Yuko、Murayama Norio、Murase Hanako、Tagaya Hirokuni、Matsunaga Atsuhiko 2 . 論文標題 Relationship between psychiatric symptoms and activities of daily living in patients undergoing hemodialysis 3 . 雑誌名 Renal Replacement Therapy - 重読の有無 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) - 重読の有無	Kakita Daisuke, Matsuzawa Ryota, Yamamoto Shohei, Suzuki Yuta, Harada Manae, Imamura Keigo, Yoshikoshi Shun, Imai Hiroto, Osada Shiwori, Shimokado Kiyoshi, Matsunaga Atsuhiko, Tamaki	
B載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 査読の有無 有 を読の有無 有 本一プンアクセス 国際共著 オープンアクセスとしている(また、その予定である) 本一プンアクセスとしている(また、その予定である) 本一プンアクセスとしている(また、その予定である) 本の予定である) 本の事にない。 Nurase Hanako、Yoshida Atsushi、 Ichikura Kanako、Fukase Yuko、Murayama Norio、Murase Hanako、Tagaya Hirokuni、Matsunaga Atsuhiko 本の予定である。 Nurase Hanako、Tagaya Hirokuni、Matsunaga Atsuhiko 本の予定である。 Nurase Hanako、Tagaya Hirokuni、Matsunaga Atsuhiko 本の予定である。 Nurase Hanako、Tagaya Hirokuni、Matsunaga Atsuhiko 本の予定である。 Autsunaga		
オープンアクセス 国際共著 オープンアクセスとしている(また、その予定である) - 1.著者名 Matsunaga Yusuke、Takahashi Hiroki、Suzuki Yuta、Yamamoto Shohei、Imamura Keigo、Yoshikoshi Shun、Uchida Juri、Nakajima Takuya、Fukuzaki Narumi、Harada Manae、Matsuzawa Ryota、Yoshida Atsushi、Ichikura Kanako、Fukase Yuko、Murayama Norio、Murase Hanako、Tagaya Hirokuni、Matsunaga Atsuhiko 2.論文標題 Relationship between psychiatric symptoms and activities of daily living in patients undergoing hemodialysis 3.雑誌名 Renal Replacement Therapy		
オープンアクセス 国際共著 オープンアクセスとしている(また、その予定である) 1 . 著者名 Matsunaga Yusuke、Takahashi Hiroki、Suzuki Yuta、Yamamoto Shohei、Imamura Keigo、Yoshikoshi Shun、Uchida Juri、Nakajima Takuya、Fukuzaki Narumi、Harada Manae、Matsuzawa Ryota、Yoshida Atsushi、Ichikura Kanako、Fukase Yuko、Murayama Norio、Murase Hanako、Tagaya Hirokuni、Matsunaga Atsuhiko 2 . 論文標題 Relationship between psychiatric symptoms and activities of daily living in patients undergoing hemodialysis 3 . 雑誌名 Renal Replacement Therapy 「も、最初と最後の頁 Renal Replacement Therapy 「本述の有無	掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)	 査読の有無
コ・著者名 Matsunaga Yusuke、Takahashi Hiroki、Suzuki Yuta、Yamamoto Shohei、Imamura Keigo、Yoshikoshi Shun、Uchida Juri、Nakajima Takuya、Fukuzaki Narumi、Harada Manae、Matsuzawa Ryota、Yoshida Atsushi、Ichikura Kanako、Fukase Yuko、Murayama Norio、Murase Hanako、Tagaya Hirokuni、Matsunaga Atsuhiko 2.論文標題 Relationship between psychiatric symptoms and activities of daily living in patients undergoing hemodialysis 3.雑誌名 Renal Replacement Therapy - 本語の有無	10.1002/jcsm.13078	有
1 . 著者名 Matsunaga Yusuke、Takahashi Hiroki、Suzuki Yuta、Yamamoto Shohei、Imamura Keigo、Yoshikoshi Shun、Uchida Juri、Nakajima Takuya、Fukuzaki Narumi、Harada Manae、Matsuzawa Ryota、Yoshida Atsushi、Ichikura Kanako、Fukase Yuko、Murayama Norio、Murase Hanako、Tagaya Hirokuni、 Matsunaga Atsuhiko 2 . 論文標題 Relationship between psychiatric symptoms and activities of daily living in patients undergoing hemodialysis 3 . 雑誌名 Renal Replacement Therapy 4 . 巻 8 8 4 . 巻 8 8 4 . 巻 8 8 4 . 巻 8 4 . 巻 8 4 . 巻 8 8 4 . 巻 8 4 . 巻 8 4 . 巻 8 4 . 巻 8 4 . 巻 8 4 . 巻 8 4 . 巻 8 4 . 巻 8 4 . 巻 8 4 . 巻 8 8 4 . 巻 8 8 4 . 巻 8 8 4 . 巻 8 8 4 . 巻 8 8 4 . 巻 8 8 4 . 巻 8 8 8 4 . 巻 8 8 8 8 8 8 8 8 8 8 8 8 8		国際共著
Matsunaga Yusuke、Takahashi Hiroki、Suzuki Yuta、Yamamoto Shohei、Imamura Keigo、Yoshikoshi Shun、Uchida Juri、Nakajima Takuya、Fukuzaki Narumi、Harada Manae、Matsuzawa Ryota、Yoshida Atsushi、Ichikura Kanako、Fukase Yuko、Murayama Norio、Murase Hanako、Tagaya Hirokuni、Matsunaga Atsuhiko 2 . 論文標題 Relationship between psychiatric symptoms and activities of daily living in patients undergoing hemodialysis 3 . 雑誌名 Renal Replacement Therapy 4		[
Relationship between psychiatric symptoms and activities of daily living in patients undergoing hemodialysis 3.雑誌名 Renal Replacement Therapy 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 査読の有無	Matsunaga Yusuke, Takahashi Hiroki, Suzuki Yuta, Yamamoto Shohei, Imamura Keigo, Yoshikoshi Shun, Uchida Juri, Nakajima Takuya, Fukuzaki Narumi, Harada Manae, Matsuzawa Ryota, Yoshida Atsushi, Ichikura Kanako, Fukase Yuko, Murayama Norio, Murase Hanako, Tagaya Hirokuni,	
Renal Replacement Therapy - 掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 査読の有無	Relationship between psychiatric symptoms and activities of daily living in patients undergoing	
		6.最初と最後の頁 -
l l		_
オープンアクセス オープンアクセスとしている(また、その予定である) -		国際共著

1.著者名	4.巻
Yoshikoshi Shun、Yamamoto Shohei、Suzuki Yuta、Imamura Keigo、Harada Manae、Osada Shiwori、	13
Kamiya Kentaro, Matsunaga Atsuhiko	
2 . 論文標題	5 . 発行年
·····	
Associations between dynapenia, cardiovascular hospitalizations, and all cause mortality among	2022年
patients on haemodialysis	
3.雑誌名	6.最初と最後の頁
Journal of Cachexia, Sarcopenia and Muscle	2417 ~ 2425
Southar of Gallexia, Safeoperia and musere	2417 2425

掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)	査読の有無
10.1002/jcsm.13039	有
オープンアクセス	国際共著
	日际八百
オープンアクセスとしている(また、その予定である)	-
1.著者名	4 . 巻
Imamura Keigo, Yamamoto Shohei, Suzuki Yuta, Yoshikoshi Shun, Harada Manae, Osada Shiwori,	38
Kamiya Kentaro, Matsuzawa Ryota, Matsunaga Atsuhiko	F 787-F
2.論文標題	5 . 発行年
Comparison of the association between six different frailty scales and clinical events in	2022年
patients on hemodialysis	
3.雑誌名	6.最初と最後の頁
Nephrology Dialysis Transplantation	455 ~ 462
掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)	査読の有無
10.1093/ndt/gfac047	有
10.1093/101/914004/	A
オープンアクセス	国際共著
オープンアクセスとしている(また、その予定である)	-
1.著者名	4 . 巻
Suzuki Yuta、Matsuzawa Ryota、Hoshi Keika、Koh Yong Mo、Harada Manae、Yamamoto Shohei、Imamura	54
Keigo、Kamiya Kentaro、Matsunaga Atsuhiko	
2.論文標題	5 . 発行年
·····	2022年
Physical activity and its trajectory over time and clinical outcomes in hemodialysis patients	2022#
	6.最初と最後の頁
3.雑誌名	
	2065 ~ 2074
3.維誌名 International Urology and Nephrology	2065 ~ 2074
	2065 ~ 2074
International Urology and Nephrology	
International Urology and Nephrology 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)	2065~2074 査読の有無
International Urology and Nephrology	
International Urology and Nephrology 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)	査読の有無
International Urology and Nephrology 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 10.1007/s11255-021-03098-w	査読の有無 有
International Urology and Nephrology 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 10.1007/s11255-021-03098-w オープンアクセス	査読の有無
International Urology and Nephrology 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 10.1007/s11255-021-03098-w	査読の有無 有
International Urology and Nephrology 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 10.1007/s11255-021-03098-w オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	査読の有無 有
International Urology and Nephrology 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 10.1007/s11255-021-03098-w オープンアクセス	査読の有無 有
International Urology and Nephrology 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 10.1007/s11255-021-03098-w オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 1.著者名	査読の有無 有 国際共著 - 4.巻
International Urology and Nephrology 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 10.1007/s11255-021-03098-w オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 1 . 著者名 Suzuki Yuta、Matsuzawa Ryota、Hoshi Keika、Koh Yong Mo、Yamamoto Shohei、Harada Manae、Watanabe	査読の有無 有 国際共著
International Urology and Nephrology 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 10.1007/s11255-021-03098-w オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 1 . 著者名 Suzuki Yuta、Matsuzawa Ryota、Hoshi Keika、Koh Yong Mo、Yamamoto Shohei、Harada Manae、Watanabe Takaaki、Imamura Keigo、Kamiya Kentaro、Yoshida Atsushi、Matsunaga Atsuhiko	査読の有無 有 国際共著 - 4 . 巻 32
International Urology and Nephrology 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 10.1007/s11255-021-03098-w オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 1 . 著者名 Suzuki Yuta、Matsuzawa Ryota、Hoshi Keika、Koh Yong Mo、Yamamoto Shohei、Harada Manae、Watanabe	査読の有無 有 国際共著 - 4.巻
International Urology and Nephrology 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 10.1007/s11255-021-03098-w オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 1 . 著者名 Suzuki Yuta、Matsuzawa Ryota、Hoshi Keika、Koh Yong Mo、Yamamoto Shohei、Harada Manae、Watanabe Takaaki、Imamura Keigo、Kamiya Kentaro、Yoshida Atsushi、Matsunaga Atsuhiko	査読の有無 有 国際共著 - 4 . 巻 32
International Urology and Nephrology 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 10.1007/s11255-021-03098-w オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 1 . 著者名 Suzuki Yuta、Matsuzawa Ryota、Hoshi Keika、Koh Yong Mo、Yamamoto Shohei、Harada Manae、Watanabe Takaaki、Imamura Keigo、Kamiya Kentaro、Yoshida Atsushi、Matsunaga Atsuhiko 2 . 論文標題 Comparative Analysis of Simplified, Objective Nutrition-Associated Markers in Patients	査読の有無 有 国際共著 - 4.巻 32 5.発行年
International Urology and Nephrology 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 10.1007/s11255-021-03098-w オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 1 . 著者名 Suzuki Yuta、Matsuzawa Ryota、Hoshi Keika、Koh Yong Mo、Yamamoto Shohei、Harada Manae、Watanabe Takaaki、Imamura Keigo、Kamiya Kentaro、Yoshida Atsushi、Matsunaga Atsuhiko 2 . 論文標題 Comparative Analysis of Simplified, Objective Nutrition-Associated Markers in Patients Undergoing Hemodialysis	査読の有無 有 国際共著 - 4 . 巻 32 5 . 発行年 2022年
International Urology and Nephrology 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 10.1007/s11255-021-03098-w オープンアクセス	直読の有無 有 国際共著 - 4 . 巻 32 5 . 発行年 2022年 6 . 最初と最後の頁
International Urology and Nephrology 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 10.1007/s11255-021-03098-w オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 1.著者名 Suzuki Yuta、Matsuzawa Ryota、Hoshi Keika、Koh Yong Mo、Yamamoto Shohei、Harada Manae、Watanabe Takaaki、Imamura Keigo、Kamiya Kentaro、Yoshida Atsushi、Matsunaga Atsuhiko 2.論文標題 Comparative Analysis of Simplified, Objective Nutrition-Associated Markers in Patients Undergoing Hemodialysis	査読の有無 有 国際共著 - 4 . 巻 32 5 . 発行年 2022年
International Urology and Nephrology 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 10.1007/s11255-021-03098-w オープンアクセス	直読の有無 有 国際共著 - 4.巻 32 5.発行年 2022年 6.最初と最後の頁
International Urology and Nephrology 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 10.1007/s11255-021-03098-w オープンアクセス	直読の有無 有 国際共著 - 4.巻 32 5.発行年 2022年 6.最初と最後の頁
International Urology and Nephrology 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)	査読の有無 有 国際共著 - 4 . 巻 32 5 . 発行年 2022年 6 . 最初と最後の頁 458~468
International Urology and Nephrology	査読の有無 有 国際共著 - 4 . 巻 32 5 . 発行年 2022年 6 . 最初と最後の頁 458~468
International Urology and Nephrology 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)	査読の有無 有 国際共著 - 4 . 巻 32 5 . 発行年 2022年 6 . 最初と最後の頁 458~468
相載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 10.1007/s11255-021-03098-w オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 1 . 著者名 Suzuki Yuta、Matsuzawa Ryota、Hoshi Keika、Koh Yong Mo、Yamamoto Shohei、Harada Manae、Watanabe Takaaki、Imamura Keigo、Kamiya Kentaro、Yoshida Atsushi、Matsunaga Atsuhiko 2 . 論文標題 Comparative Analysis of Simplified, Objective Nutrition-Associated Markers in Patients Undergoing Hemodialysis 3 . 雑誌名 Journal of Renal Nutrition 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 10.1053/j.jrn.2021.07.008	査読の有無 有 国際共著 - 4.巻 32 5.発行年 2022年 6.最初と最後の頁 458~468
International Urology and Nephrology	査読の有無 有 国際共著 - 4 . 巻 32 5 . 発行年 2022年 6 . 最初と最後の頁 458~468
International Urology and Nephrology	査読の有無 有 国際共著 - 4.巻 32 5.発行年 2022年 6.最初と最後の頁 458~468

1. 著者名 Imamura Keigo、Yamamoto Shohei、Suzuki Yuta、Matsuzawa Ryota、Harada Manae、Yoshikoshi Shun、	4.巻 146
Yoshida Atsushi、Matsunaga Atsuhiko 2 . 論文標題 Limitations of SARC-F as a Screening Tool for Sarcopenia in Patients on Hemodialysis	5 . 発行年 2021年
3.雑誌名 Nephron	6 . 最初と最後の頁 32~39
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1159/000518810	 査読の有無 有
オープンアクセス	国際共著
オープンアクセスとしている(また、その予定である)	-
1 . 著者名 Yamamoto Shohei、Matsuzawa Ryota、Hoshi Keika、Suzuki Yuta、Harada Manae、Watanabe Takaaki、 Isobe Yusuke、Imamura Keigo、Osada Shiwori、Yoshida Atsushi、Kamiya Kentaro、Matsunaga Atsuhiko	4.巻 31
2.論文標題 Modified Creatinine Index and Clinical Outcomes of Hemodialysis Patients: An Indicator of Sarcopenia?	5 . 発行年 2021年
3.雑誌名 Journal of Renal Nutrition	6.最初と最後の頁 370~379
掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 10.1053/j.jrn.2020.08.006	 査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著
1.著者名 Yamamoto Shohei、Matsuzawa Ryota、Hoshi Keika、Harada Manae、Watanabe Takaaki、Suzuki Yuta、 Isobe Yusuke、Imamura Keigo、Osada Shiwori、Yoshida Atsushi、Kamiya Kentaro、Matsunaga Atsuhiko	4.巻 31
2 . 論文標題 Impact of Physical Activity on Dialysis and Nondialysis Days and Clinical Outcomes Among Patients on Hemodialysis	5 . 発行年 2021年
3.雑誌名 Journal of Renal Nutrition	6.最初と最後の頁 380~388
掲載論文のD0I(デジタルオブジェクト識別子) 10.1053/j.jrn.2020.07.007	 査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著
1.著者名 Watanabe Takaaki、Kutsuna Toshiki、Suzuki Yuta、Harada Manae、Shimoda Takahiro、Yamamoto Shohei、Isobe Yusuke、Imamura Keigo、Matsunaga Yusuke、Matsuzawa Ryota、Kamiya Kentaro、 Takeuchi Yasuo、Yoshida Atsushi、Matsunaga Atsuhiko	4.巻 53
2 . 論文標題 Perceived difficulty in activities of daily living and survival in patients receiving maintenance hemodialysis	5 . 発行年 2020年
3.雑誌名 International Urology and Nephrology	6.最初と最後の頁 177~184
掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 10.1007/s11255-020-02600-0	 査読の有無 有

1 . 著者名 Suzuki Yuta、Matsuzawa Ryota、Kamiya Kentaro、Hoshi Keika、Harada Manae、Watanabe Takaaki、Shimoda Takahiro、Yamamoto Shohei、Matsunaga Yusuke、Yoshida Atsushi、Matsunaga Atsuhiko	4.巻 75
2.論文標題 Trajectory of Lean Body Mass Assessed Using the Modified Creatinine Index and Mortality in Hemodialysis Patients	5 . 発行年 2020年
3.雑誌名 American Journal of Kidney Diseases	6.最初と最後の頁 195~203
掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 10.1053/j.ajkd.2019.05.034	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著

1.著者名	4 . 巻
Yamamoto Shohei, Matsuzawa Ryota, Harada Manae, Watanabe Takaaki, Shimoda Takahiro, Suzuki	4
Yuta、Kamiya Kentaro、Osada Śhiwori、Yoshida Atsushi、Matsunaga Atsuhiko	
2.論文標題	5 . 発行年
SARC F Questionnaire: Rapid and Easy Tool for Identifying Physical Limitations in Hemodialysis	2019年
Patients	
3.雑誌名	6.最初と最後の頁
JCSM Clinical Reports	1 ~ 12
掲載論文のDOI(デジタルオプジェクト識別子)	査読の有無
10.17987/jcsm-cr.v4i1.74	有
オープンアクセス	国際共著
オープンアクセスとしている(また、その予定である)	-

〔学会発表〕 計24件(うち招待講演 6件/うち国際学会 8件)

- 1 . 発表者名
 - 1.吉越駿, 今村慶吾, 山本尚平, 鈴木裕太, 原田愛永, 長田しをり, 松永篤彦
- 2 . 発表標題

血液透析患者におけるカヘキシアと臨床アウトカムとの関連 従来(Evans)基準と新基準(アジア版)の比較研究

3 . 学会等名

第14回日本腎臓リハビリテーション学会学術集会

4.発表年

2024年

1.発表者名

山部早智1),2) 原田愛永、吉越駿、新川さやか、飛田亜純、松永篤彦

2 . 発表標題

透析中の運動療法を契機に疾病管理としての定期的な身体機能評価につながった好事例

3 . 学会等名

第14回日本腎臓リハビリテーション学会学術集会(招待講演)

4.発表年

1.発表者名

Asumi Tobita, Keigo Imamura, Shun Yoshikoshi, Juri Uchida, Takuya Nakajima, Narumi Fukuzaki, Sayaka Nikkawa, Manae Harada, Atsuhiko Matsunaga

2 . 発表標題

Impact of combined physical frailty and depressive symptoms on mortality in patients on hemodialysis

3.学会等名

The 60th ERA (European Renal Association) Congress (国際学会)

4.発表年

2023年

1. 発表者名

Narumi Fukuzaki, Yuta Suzuki, Shun Yoshikoshi, Juri Uchida, Takuya Nakajim, Asumi Tobita, Sayaka Nikkawa, Manae Harada, Ryota Matsuzawa, Atsuhiko Matsunaga

2.発表標題

Association between Modified Creatinine Index and Mortality in Patients Undergoing Hemodialysis

3.学会等名

The 60th ERA (European Renal Association) Congress (国際学会)

4 . 発表年

2023年

1.発表者名

Shun Yoshikoshi, Yuta Suzuki, Shohei Yamamoto, Keigo Imamura, Manae Harada, Narumi Fukuzaki, Asumi Tobita, Sayaka Nikkawa, Shiwori Osada, Atsuhiko Matsunaga

2.発表標題

Trajectory of Anthropometric Indicator and Clinical events Among Patients on Hemodialysis

3 . 学会等名

The 60th ERA (European Renal Association) Congress (国際学会)

4.発表年

2023年

1.発表者名

Atsuhiko Matsunaga, Shun Yoshikoshi, Takuya Nakajima, Keigo Imamura

2 . 発表標題

Association of dynapenia with cardiovascular hospitalization and all-cause mortality among patients undergoing hemodialysis

3 . 学会等名

The 3rd Scientific Meeting of International Society of Renal Rehabilitation (招待講演) (国際学会)

4.発表年

1.発表者名

Keigo Imamura, Shohei Yamamoto, Yuta Suzuki, Shun Yoshikoshi, Manae Harada, Shiwori Osada, Kentaro Kamiya, Ryota Matsuzawa, Atsuhiko Matsunaga

2 . 発表標題

Prevalence, overlap, and prognostic impact of multiple frailty domains in older patients on hemodialysis

3.学会等名

Kidney Week 2023 (Annual Meeting of American Society of Nephrology) (国際学会)

4.発表年

2022年

1. 発表者名

Shun Yoshikoshi, Shohei Yamamoto, Yuta Suzuki, Keigo Imamura, Manae Harada, Juri Uchida, Takuya Nakajima, Narumi Hukuzaki, Atsuhiko Matsunaga

2 . 発表標題

Osteosarcopenia predicts fractures and mortality in hemodialysis patients

3. 学会等名

Kidney Week 2023 (Annual Meeting of American Society of Nephrology) (国際学会)

4.発表年

2022年

1.発表者名

Juri Uchida, Yuta Suzuki, Keigo Imamura, Shun Yoshikoshi, Takuya Nakajima, Narumi Fukuzaki, Manae Harada, Atsuhiko Matsunaga

2.発表標題

Short Physical Performance Battery, mortality, and hospitalization in patients on hemodialysis

3.学会等名

Kidney Week 2023 (Annual Meeting of American Society of Nephrology) (国際学会)

4.発表年

2022年

1.発表者名

福崎 なるみ 、鈴木 裕太 、内田 樹里 、中嶋 拓也 、山本 尚平 、今村 慶吾、原田 愛永 、松沢 良太 、垣田 大輔 、今井 裕人、神谷 健太郎 、松永 篤彦

2 . 発表標題

COVID-19 パンデミック宣言下の血液透析患者における体組成の変化

3 . 学会等名

第12回日本腎臓リハビリテーション学会・学術集会

4.発表年

1.発表者名

中嶋 拓也 、今村 慶吾、鈴木 裕太 、内田 樹里 、福崎 なるみ 、吉越 駿、山本 尚平 、原田 愛永 、長田Uをり、神谷 健太郎 、松 永 篤彦

2 . 発表標題

COVID-19 パンデミック中の血液透析患者における身体活動量および身体機能の変化

3.学会等名

第12回日本腎臓リハビリテーション学会・学術集会

4.発表年

2022年

1.発表者名

内田 樹里 、吉越 駿 、中嶋 拓也 、福崎 なるみ 、鈴木 裕太、原田 愛永 、松永 祐輔 、松永 篤彦

2 . 発表標題

COVID-19 パンデミック中の血液透析患者における抑うつ症状の変化

3.学会等名

第12回日本腎臓リハビリテーション学会・学術集会

4.発表年

2022年

1.発表者名

垣田 大輔 、松沢 良太 、山本 尚平 、鈴木 裕太 、原田 愛永、今井 裕人、吉田 煦、長田 しをり、下門 清志、松永 篤彦、玉木 彰

2 . 発表標題

血液透析患者におけるサルコペニアの簡易判別法の検討:多施設共同研究

3 . 学会等名

第12回日本腎臓リハビリテーション学会・学術集会

4.発表年

2022年

1.発表者名

吉越駿、山本尚平 、鈴木裕太 、原田愛永、今村慶吾 、長田しをり、神谷健太郎、 松永 篤彦

2 . 発表標題

血液透析患者において両上下肢の筋力値から定義したダイナペニアは生命予後と強く関連する

3 . 学会等名

第12回日本腎臓リハビリテーション学会・学術集会

4 . 発表年

1 . 発表者名 吉越駿、山本尚平、鈴木裕太、原田愛永、今村慶吾、長田しをり、神谷健太郎、松永篤彦
2.発表標題 血液透析患者の糖尿病と全死亡との関連性:ダイナペニア合併の有無に着目した検討
3 . 学会等名 第7回日本糖尿病理学療法学会・学術大会
4 . 発表年 2021年
1 . 発表者名 福崎なるみ、今村慶吾、原田愛永、鈴木裕太、山本尚平、吉越駿、松永篤彦
2.発表標題 血液透析患者におけるPhase Angleと筋力、身体パフォーマンスおよび身体活動量の関連
3 . 学会等名 第7回日本糖尿病理学療法学会・学術大会
4 . 発表年 2021年
1 . 発表者名 内田樹里、吉越駿 、原田愛永、鈴木裕太、山本尚平 、今村慶吾、松永篤彦
2 . 発表標題 血液透析患者における睡眠障害と下肢筋力の関連
3 . 学会等名 第7回日本糖尿病理学療法学会・学術大会
4 . 発表年 2021年
1 . 発表者名 吉越駿、長田しをり、鈴木裕太、今村慶吾、山本尚平、原田愛永、高橋浩輝、中嶋拓也、松永篤彦
2 . 発表標題 血液透析導入後の身体機能低下を防ぐための保存期からの介入(指導)法の紹介
3.学会等名 第12回透析運動療法研究会
4 . 発表年 2022年

1	1	発表者 名

Shun Yoshikoshi, Yuta Suzuki, Shohei Yamamoto, Manae Harada, Keigo Imamura, Haruka Ito, Takumi Noda, Sachi Yamabe, Atsushi Yoshida, Kentaro Kamiya, Atsuhiko Matsunaga

2 . 発表標題

ASSOCIATION BETWEEN QUADRICEPS ISOMETRIC STRENGTH AND SLEEP DISTURBANCES AMONG PATIENTS ON HEMODIALYSIS

3.学会等名

European Renal Association; European Dialysis and Transplant Association 58th Congress

4.発表年

2021年

1.発表者名

Shun Yoshikoshi, Shohei Yamamoto, Manae Harada, Takaaki Watanabe Yuta Suzuki, Yusuke Isobe, Keigo Imamura, Haruka Ito Sachi Yamabe, Kentaro Kamiya, Atsushi Yoshida, Atsuhiko Matsunaga

2 . 発表標題

Association between physical frailty and insomnia symptoms among patients on hemodialysis

3 . 学会等名

57th ERA-EDTA Congress: Nephrology Virtual Congress 2020 (国際学会)

4.発表年

2020年

1.発表者名

松永篤彦

2 . 発表標題

透析クリニックが腎臓リハビリテーションを始める

3.学会等名

第10回日本腎臓リハビリテーション学会・学術集会(招待講演)

4.発表年

2020年

1.発表者名

松永篤彦

2 . 発表標題

包括的腎臓リハビリテーションにおける運動療法の位置づけ

3 . 学会等名

第10回日本腎臓リハビリテーション学会・学術集会(招待講演)

4 . 発表年

1.発表者名 松永篤彦		
 2 . 発表標題 障害構造モデルから透析患者	の運動療法を再考する。	
3 . 学会等名 第10回日本腎臓リハビリテー	ション学会・学術集会(招待講演)	
4 . 発表年 2020年		
1		
1.発表者名 松永篤彦		
2 . 発表標題 透析クリニックで腎臓リハヒ	プリテーションを実践するには	
3.学会等名		
第9回血液浄化心不全研究会	(招待講演)	
4 . 発表年 2019年		
〔図書〕 計1件		
1 . 著者名		4.発行年
Akihiko Kato, Eiichiro Kar	nda, Yoshihiko Kanno(編)、Atsuhiko Matsunaga	2020年
2.出版社 Springer		5.総ページ数 245
ap g .		
3.書名 Recent Advances of Sarcope	onia and Frailty in CKD	
Necent Advances of Garcope	and traffty in one	
〔産業財産権〕		
〔その他〕		
-		
6.研究組織 氏名	所属研究機関・部局・職	1
(ローマ字氏名) (研究者番号)	が属切れ成績・品向・鬼 (機関番号)	備考
7 . 科研費を使用して開催した	国際研究集会	
〔国際研究集会〕 計0件		
8.本研究に関連して実施した	国際共同研究の実施状況	
共同研究相手国	相手方研究機	线线